公益財団法人兵庫県生きがい創造協会

令和5年度　事業概要

加古川市	兵庫県生きがい創造協会 生涯学習情報コーナー 兵庫県いなみ野学園 ひょうごラジオカレッジ
宝塚市	阪神シニアカレッジ
加東市	嬉野台生涯教育センター
豊岡市	但馬文教府
たつの市	西播磨文化会館
淡路市	淡路文化会館

目　　次

目　　的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
基 本 財 産 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
所　在　地 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
沿　　革 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
役　　員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
組　　織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
事 業 体 系 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

事業の概要

Ⅰ　令和５年度事業計画　基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
Ⅱ　令和５年度事業計画
１　生涯学習・地域づくり活動の総合的推進・支援
（1）生涯学習に係る情報提供・調査研究の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
① ひょうごインターキャンパス(兵庫県生涯学習の広場)の運営（協会本部）
② 生涯学習リーダーバンクの運営（協会本部）
③ 生涯学習推進アドバイザー派遣事業の実施（協会本部）
④ 生涯学習情報提供・相談の実施（協会本部）
⑤ 生涯学習情報の収集と提供（嬉野、但馬、西播磨、淡路）
（2）あらゆる世代の生涯学習を支援する公開講座の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
① 生涯学習公開講座（協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
② いなみ野学園多世代交流事業の実施（協会本部）
③ いなみ野学園短期集中講座の実施（協会本部）
（3）生活創造グループに対する支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
生活創造情報プラザ（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
（4）生涯学習関係機関職員研修の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
① 新任社会教育関係職員等研修（協会本部）
② 社会教育関係職員スキルアップ研修（協会本部）
③ 社会教育・生涯学習主幹課長及び社会教育施設長等研修（協会本部）

２　地域社会を支える高齢者の学びの支援
（1）高齢者大学事業の充実
① いなみ野学園・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
② 阪神シニアカレッジ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
③ 嬉野台生涯教育センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
④ 但馬文教府・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
⑤ 西播磨文化会館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
⑥ 淡路文化会館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
（2）高齢者放送大学事業の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
（3）高齢者の交流・健康づくり活動の広域的展開・場の提供・・・・・・・・・・・・・・２８
① シニアニュースポーツ
② 全国健康福祉祭（ねんりんピック）
３　未来を担う青少年の育成
（1）生きる力を育む体験教育の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９

① 嬉野台生涯教育センター
② 但馬文教府
③ 西播磨文化会館
④ 淡路文化会館
（2）ふるさと意識の醸成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
① 小・中学生作文・詩集「但馬のこども」の発行（但馬）【再掲】
② にしはりまキッズフェスタ（西播磨）【再掲】
③ 国生みの島元気っ子フェスティバル（淡路）【再掲】

４　生涯学習に関わる多様な主体との連携・交流
（1）大学等学校教育機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
① 兵庫大学、兵庫教育大学等との連携（協会本部、いなみ野）
② 関西労災看護専門学校との連携（阪神）
③ 兵庫教育大学との連携による生涯学習指導者育成研修（嬉野台）
④ 地域の学校教育機関との連携（嬉野台）
⑤ 豊岡短期大学との連携（但馬）
⑥ 県立日高高等学校との連携（但馬）
⑦ 県立龍野北高等学校との連携（西播磨）
⑧ 地域の学校教育機関との連携（淡路）
⑨ 公益財団法人兵庫県青少年本部山の学校との連携（いなみ野）
（2）公民館等市町関係機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２
（3）博物館等社会教育機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２
（4）自治会等各種地域団体との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
① プレーパークの支援（西播磨）【再掲】
（5）高齢者大学等関係組織との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
① 同窓研修会との連携（いなみ野）
② ラジオカレッジ友の会（放送大）
③ 阪神シニアカレッジ同窓会との連携（阪神）
④ うれしの友の会との連携（嬉野台）
⑤ みてやま学園学生自治会・同窓会との連携（但馬）
⑥ 但馬高齢者生きがい創造学院との連携（但馬）
⑦ ゆうゆう学園学生自治会・同窓会との連携（西播磨）
⑧ いざなぎ学園学生自治会との連携（淡路）
（6）広域ネットワーク組織との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４
① 兵庫県公民館連合会との連携（協会本部）
② 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携（協会本部）
③ 関西圏・首都圏シニア大学校交流事業（協会本部、いなみ野）
④ 県内文化施設との連携（あいカード）（全施設）
（7）ＮＰＯ、社会福祉協議会等地域活動団体との連携（いなみ野・阪神）・・・・・・・・・３４
（8）各施設の魅力を生かした地域住民との交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３４
① 施設の魅力を生かした地域住民との交流（いなみ野）

５　地域団体等の参画と協働による地域文化活動の支援
（1）地域文化事業の実施（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）・・・・・・・・・・・・・・・・ ３５

（2）文化会館等の特性を活かした利用促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３９
地域文化活動の支援（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

６　文化・芸術活動の拠点としての機能強化
（1）但馬文教府創立 60 周年記念事業の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４０

７　経営の健全性・透明性の確保
（1）安定した収入の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４０
① 高齢者大学入学者の確保
② 適正な受益者負担の徴収
③ 寄付募集の推進
④ オープンキャンパスの開催（いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
⑤ 自主事業の収益の確保
（2）施設の改修による利便性等の向上 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４２
（3）職員の適正配置等による運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
（4）協会事業の透明性確保・広報の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
① 協会事業の見える化
② マスメディアとの連携
③ いなみ野学園情報番組の制作・発信（いなみ野）
④ ホームページの運営（全施設）
（5）経営改善推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４３

８　ウイズコロナ期に向けた適切な対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４３

資　料
１　令和５年度当初予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４４
２　施設の概要
（1）いなみ野学園・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
（2）高齢者園芸センター・高齢者陶芸の村・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
（3）阪神シニアカレッジ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
（4）嬉野台生涯教育センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
（5）但馬文教府・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５２
（6）西播磨文化会館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
（7）淡路文化会館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４
３　高齢者大学等の学生の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５５
４　嬉野台生涯教育センター、但馬文教府、西播磨文化会館、淡路文化会館
令４年度の利用状況等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
５　生涯学習情報の提供・相談等に係る令和４年度事業別実績等・・・・・・・・・・・・・６２

目的

基本財産

所在地

沿革

役員

組織

事業体系

目　　的

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会は、広く県民の理解と参加を得て、高齢者をはじめとするあらゆる世代の県民自らが積極的に生きがいを創造する活動を支援し、県民の福祉の増進に寄与することを目的とする。

基本財産

７３，１７０，０００円

所 在 地

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会
（総務部・生涯学習部・生涯学習情報コーナー・いなみ野学園・高齢者放送大学）
〒675-0188　加古川市平岡町新在家９０２番地の３
電話（079）424-3380（代）　　FAX（079）424-3475
https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ikigai/ （協会）
http://www.hyogo-intercampus.ne.jp/gakusyu/ （ひょうごインターキャンパス）

阪神シニアカレッジ
〒665-0032　宝塚市東洋町2-5
電話（0797）26-8001　　FAX（0797）26-8091
https://h-senior.jimdo.com/

兵庫県立嬉野台生涯教育センター
〒673-1415　加東市下久米１２２７－１８
電話（0795）44-0711　　FAX（0795）44-1185
https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ureshino-bo/

兵庫県立但馬文教府
〒668-0056　豊岡市妙楽寺４１－１
電話（0796）22-4407　　FAX（0796）23-0998
https://www.tajimabunkyou.jp/

兵庫県立西播磨文化会館
〒679-4311　たつの市新宮町宮内４５８－７
電話（0791）75-3663　　FAX（0791）75-0992
http://nishiharimabunka.jp/

兵庫県立淡路文化会館
〒656-1521　淡路市多賀６００
電話（0799）85-1391　　FAX（0799）85-0400
https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

高齢者園芸センター　電話（079）426-5682
高齢者陶芸の村　　電話（079）426-0456
〒675-0019　加古川市野口町水足１９８４番地の６２

沿　革

１ 協会本部等

昭和４４年　６月１３日	兵庫県いなみ野学園開設
昭和５２年　９月２４日	財団法人兵庫県高齢者生きがい創造協会設立
５３年　４月　１日	高齢者園芸センター、高齢者手づくりの店開設
１１月　１日	高齢者陶芸の村開設
５４年１０月　１日	兵庫県老人休養ホーム六甲保養荘開設
５４年　～　５７年	但馬、淡路、丹波、西播磨支部設置
６２年　６月１８日	兵庫県中央高齢者総合相談センター開設
平成　８年　５月	ふるさとひょうご創生塾の開設
平成１９年　３月３１日	兵庫県老人休養ホーム六甲保養荘を廃止（兵庫県勤労者福祉協会に運営移管）
２１年　４月　１日	「兵庫県生きがい創造協会」に名称変更 県立嬉野台生涯教育センターの指定管理受託 生涯学習情報プラザが県から移管
２２年　４月　１日	生涯学習情報プラザを県立嬉野台生涯教育センターに編入
２３年　３月３１日	兵庫県中央高齢者総合相談センターを廃止
２３年　４月　１日	財団法人から公益財団法人に移行 県立但馬文教府、県立西播磨文化会館、県立淡路文化会館の指定管理受託
２４年　３月３１日	但馬、西播磨、丹波、淡路支部を廃止
２５年　４月　１日	生涯学習情報プラザを生涯学習情報コーナーに改編し本部に編入
２６年　４月　１日	ふるさとひょうご創生塾事務局を本部に集約 調査研究・研修担当を本部に集約
２９年１１月	経営ビジョン策定
令和　５年　３月３１日	ふるさとひょうご創生塾を終了 生涯学習情報コーナーを協会本部（加古川市）に移転

２ いなみ野学園・高齢者放送大学

昭和４４年　６月１３日	兵庫県いなみ野学園（１年制）開設（４７年４月１日修業年限を４年に変更） いなみ野学園に通信教育課程を設置
５２年　４月　１日	指導者養成講座（２年制大学院講座）を開設 高齢者放送大学を設置（通信教育課程を廃止）
６２年　４月　１日	指導者養成講座（大学院講座）を地域活動指導者養成講座（２年制）に改組
平成１８年　４月　１日	大学院講座（２年制）を開設
２３年　４月　１日	大学院講座に地域活動コースを開設（２３年度末「地域活動指導者養成講座」を廃止）
２６年　４月　１日	聴講生制度を開設
２７年　１月２５日	地域活動支援センター開設
２７年　４月　１日	研究生制度を創設
３１年　４月　１日	大学講座新カリキュラム開始

大学院講座に景観園芸コースを開設

令和　２年　３月　２日　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初のいなみ野学園休講（～令和２年５月３１日まで）

令和　３年　４月　１日　陶芸学科専修コースを新設

３　阪神シニアカレッジ

平成　９年　４月　１日　兵庫県阪神シニアカレッジ（４年制）開設

１６年　６月　１日　阪神シニアカレッジに「地域活動実践講座（２年制）」を開設

２１年　５月　１日　阪神シニアカレッジに「ひと・まち創造講座（２年制）」開設（２１年度末「地域活動実践講座」を廃止）

２７年　２月　１日　地域活動支援センター開設

３１年　４月　１日　宝塚市、尼崎市、西宮市、伊丹市に分散していた学習室を宝塚市に統合し、新学舎で授業開始

令和　２年　３月　２日　新型コロナウイルス感染拡大防止のため初の休講（～令和２年５月３１日まで）

４　兵庫県立嬉野台生涯教育センター

(昭和４６年　４月　１日　嬉野公民研修所に「うれしの老人大学（2年制）」を開設)

昭和５４年　７月　１日　兵庫県嬉野台生涯教育センター開設

５５年　７月　サマースクール（現うれしのユースセミナー）開設

５７年　４月　１日　「うれしの老人大学（４年制）」の修業年限変更（平成４年４月１日「うれしの学園生涯大学」に名称変更）

５７年　５月　「ひょうご花のフェスティバル」開始（平成１９年５月に「うれしの春のフェスティバル」に改称）

５７年　９月　公民館職員研修会開始

平成１５年　６月　ひょうご冒険教育（HAP）開設

１６年　４月　１日　大学院（２年制）を開設

１７年　４月　１日　うれしの生活情報プラザを開設

２１年　４月　１日　（財）兵庫県生きがい創造協会の指定管理となる。

２２年　４月　１日　生涯学習情報プラザを所管する。

２５年　４月　１日　生涯学習情報プラザを生涯学習情報コーナーに改編し本部に移管

２６年　４月　１日　調査研究・研修担当を本部に移管

２７年　耐震等改修（その間閉館）

令和　２年　４月　８日　新型コロナウイルス感染拡大防止のため初の休館（～令和２年５月２４日まで）

５ 但馬文教府

昭和３８年１２月　１日　兵庫県但馬文教府開設

４２年１１月　但馬小中学生作文詩集「但馬の子ども」発刊

４３年　８月　第一回文教府夏期大学開催、第一回科学する但馬の子ども作品展開催

４５年　４月　１日	「文教府老人講座（１年制）」開設（５３年４月１日「みてやま学園（４年制）」に名称・修業年限を変更）
平成１６年　４月　１日	大学院（２年制）を開設
１７年　４月　１日	但馬生活創造情報プラザを開設
２３年　４月　１日	（公財）兵庫県生きがい創造協会の指定管理となる。
２７年	耐震等改修（その間閉館）
平成３０年 ～ 令和２年	活動体験館等改修
令和　２年　４月　８日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため初の休館

（～令和２年５月３１日まで）

６　兵庫県立西播磨文化会館

昭和５０年１１月　１日	兵庫県西播文化会館開設（５７年４月兵庫県西播磨文化会館に改称）
５１年　４月　１日	「西播老人大学講座（２年制）」開設（昭和５４年４月１日修業年限を４年に変更、平成元年４月１日「西播磨高齢者文化大学講座」に名称変更）
５２年	第一回西播磨ふるさと写真展、西播磨県民短歌祭・俳句祭開催
５３年	第一回西播磨コーラス大会（現ふるさとの心を歌う西播磨音楽祭）開催
６１年　８月	第一回播州段文音頭大会開催
平成１６年　４月　１日	大学院（２年制）を開設
１７年　４月　１日	西播磨生活創造情報プラザを開設
２３年　４月　１日	（公財）兵庫県生きがい創造協会の指定管理となる。
２７年	耐震等改修（その間閉館）
令和　２年　４月　８日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため初の休館

（～令和２年５月２１日まで）

７　兵庫県立淡路文化会館

昭和４７年１１月　１日	兵庫県淡路文化会館開設
４８年　４月　１日	老人大学「いざなぎ学園（２年制）」開設（昭和５５年４月１日老人大学修業年限を４年に変更、平成２２年４月１日淡路文化会館「いざなぎ学園」大学に名称変更）
６３年１１月	淡路ちびっこフェスティバル（現いざなぎの丘元気っ子フェスティバル）開催
平成　元年　３月	第一回淡路だんじり唄コンクール開催
３年　４月	スプリングコンサート開催
１６年　４月　１日	大学院（２年制）開設
１７年　４月　１日	淡路生活創造情報プラザ開設
２３年　４月　１日	（公財）兵庫県生きがい創造協会の指定管理となる。
２７年	耐震等改修（その間閉館）
令和　２年　４月　８日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため初の休館

（～令和２年５月２４日まで）

役　員

【評議員】　（令和５年６月 28 日現在）

氏　　名	所　属　・　職　名
相 川　　康 子	NPO 法人 NPO 政策研究所専務理事兼主任研究員
岩 木　　啓 子	ライフデザイン研究所ＦＬＡＰ代表
尾 﨑　　公 子	兵庫県立大学環境人間学部教授
片 桐　　恵 子	神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授
林　　ま ゆ み	一般社団法人みどり・人・まち研究所代表理事
溝 口　　繁 美	加古川市教育委員会委員（教育長職務代理者）
竹 谷　　明 宏	兵庫県県民生活部次長
井 原　　卓 也	NPO 法人シミンズシーズ副代表理事
藤 井　　洋 一	神戸新聞社論説副委員長

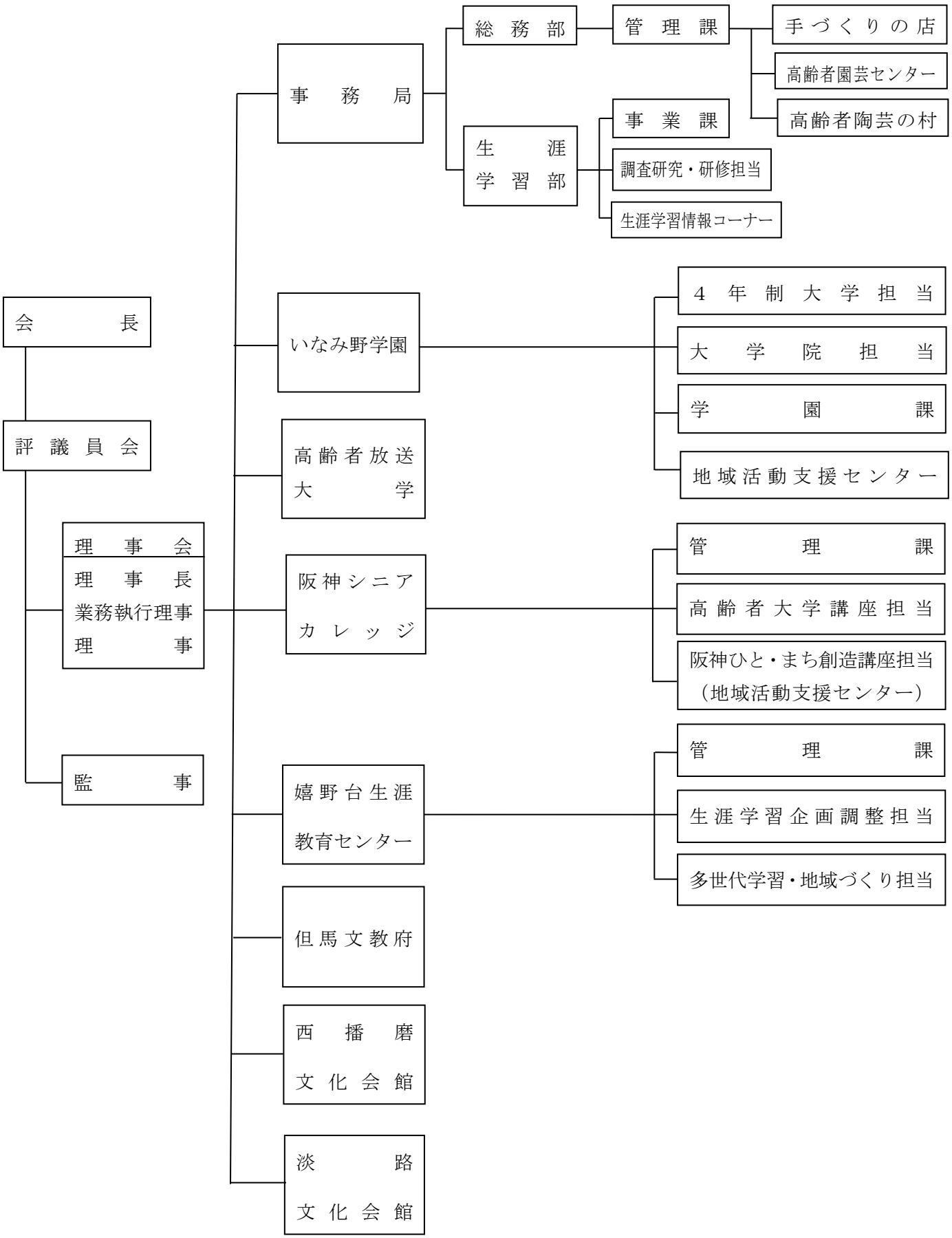
【役員】　（令和５年６月 28 日現在）

役員の種類	氏　　名	所　属　・　職　名
理　事　長	林　　省 吾	(公財)兵庫県生きがい創造協会
業務執行理事	大 西　　淳 司	(公財)兵庫県生きがい創造協会
業務執行理事	神 足　　孝 明	(公財)兵庫県生きがい創造協会
理　　事	清 水　　勲 夫	(一財)野外活動協会理事長
理　　事	西　　千 歳	元（公財）兵庫県老人クラブ連合会理事
理　　事	廣 岡　　徹	元兵庫教育大学大学院教授
理　　事	松 岡　　広 路	神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授
理　　事	萬 浪　　佳 隆	兵庫県公民館連合会長
理　　事	山 崎　　春 人	NPO法人日本森林ボランティア協会理事長
監　　事	太 田　　和 成	(公財)兵庫県生きがい創造協会
監　　事	中 川　　寿 子	生活協同組合コープこうべ顧問

【会長・顧問】

会長・顧問	氏　　名	所　属　・　職　名
会　　長	齋藤　　元彦	兵庫県知事

組　織


会　長
評議員会
理事会
理事長
業務執行理事
理事
監事
事務局
総務部
管理課
手づくりの店
高齢者園芸センター
高齢者陶芸の村
生涯学習部
事業課
調査研究・研修担当
生涯学習情報コーナー
いなみ野学園
4年制大学担当
大学院担当
学園課
地域活動支援センター
高齢者放送大学
阪神シニアカレッジ
管理課
高齢者大学講座担当
阪神ひと・まち創造講座担当
（地域活動支援センター）
嬉野台生涯教育センター
管理課
生涯学習企画調整担当
多世代学習・地域づくり担当
但馬文教府
西播磨文化会館
淡路文化会館

令和5年度事業体系表

地域社会を支える学びの支援

1　生涯学習・地域づくり活動の総合的推進・支援

(1)生涯学習に係る情報提供

- ひょうごインターキャンパス（兵庫県生涯学習の広場）の運営　（協会本部）
- 生涯学習リーダーバンクの運営（協会本部）
- 生涯学習推進アドバイザー派遣事業の実施（協会本部）
- 生涯学習情報提供・相談の実施(協会本部)
- 生涯学習情報の収集と提供（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(2)あらゆる世代の生涯学習を支援する公開講座等の実施

- 生涯学習公開講座（協会本部,いなみ野,阪神,嬉野台,但馬,西播磨,淡路）
- いなみ野学園多世代交流事業の実施(協会本部　いなみ野)
- いなみ野学園短期集中講座の実施(協会本部)

(3)生活創造活動グループに対する支援

- 生活創造情報プラザ　（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(4)生涯学習関係機関職員研修の実施

- 社会教育関係職員等研修　（協会本部）

2　地域社会を支える高齢者の学びの支援

(1)高齢者大学事業の充実

いなみ野学園	４年制大学講座、陶芸学科専修コース、大学院講座、研究生制度、聴講生制度、地域活動支援センター、学園運営等各種サポーター
阪神シニアカレッジ	４年制大学講座、阪神ひと・まち創造講座、聴講生制度、地域活動支援センター
うれしの学園生涯大学（嬉野台）	４年制大学講座、大学院講座
みてやま学園（但馬文教府）	４年制大学講座、大学院講座
ゆうゆう学園（西播磨）	４年制大学講座、大学院講座
いざなぎ学園（淡路）	４年制大学講座、大学院講座

(2)高齢者放送大学事業の実施

- 高齢者放送大学（ひょうごラジオカレッジ）
- ラジオカレッジサポーター

(3)高齢者の交流・健康づくり活動の広域的展開・場の提供

- シニアニュースポーツ(協会本部）、全国健康福祉祭（ねんりんピック）

3　未来を担う青少年の育成

(1)生きる力を育む体験教育の実施

嬉野台生涯教育センター	ひょうご冒険教育（HAP）、セミナー・講習会、野外活動指導者養成講座、全県野外活動フォーラム、うれしの台ユースセミナー、うれしの台親子DAYキャンプ、学校の学習活動
但馬文教府	小・中学生作文・詩集「但馬の子ども」発行、科学する但馬の子ども作品展・研究集録発行、親子フェスタIN但馬文教府、学校の学習活動
西播磨文化会館	にしはりまキッズフェスタ、プレーパークの支援、学校の学習活動
淡路文化会館	国生みの島元気っ子フェスティバル、学校の学習活動

(2)ふるさと意識の醸成

- 小・中学生作文・詩集「但馬の子ども」発行【再掲】（但馬）
- にしはりまキッズフェスタ【再掲】（西播磨）
- 国生みの島元気っ子フェスティバル【再掲】（淡路）

多様な交流・連携による学び・地域づくりの支援

4　生涯学習に関わる多様な主体との連携・交流

- 大学等学校教育機関との連携　（協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
- 公民館等市町関係機関との連携　（協会本部）
- 博物館等社会教育機関との連携　（協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、淡路）
- 自治会等各種地域団体との連携　（いなみ野、西播磨）
- 高齢者大学等関係組織との連携
  （いなみ野、放送大、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
- 広域ネットワーク組織との連携
  （協会本部、いなみ野、放送大、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
- NPO、社会福祉協議会等地域活動団体との連携　（いなみ野、阪神）
- 各施設の魅力を生かした地域住民との交流（いなみ野、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

5　地域団体等の参画と協働による地域文化活動の支援

(1)地域文化事業の実施

嬉野台生涯教育センター	うれしの春のフェスティバル、うれしのまるごとギャラリー、東はりま大茶会、東はりま芸能祭、東はりまコーラス大会、「東はりま子午線」の発行、東播磨の地域文化を考える会
但馬文教府	但馬美術展、ふるさとの心をうたう但馬合唱祭、但馬歴史講演会、但馬文学のつどい、「たじま作品集」の発行、但馬ふるさと芸術文化祭
西播磨文化会館	播州段文音頭大会、播州段文音頭教室、ふるさとの心をうたう西播磨音楽祭、西播磨ふるさと写真展、西播磨短歌祭、西播磨俳句祭、ふるさと意識醸成プロジェクト、兵庫県地域文化を考えるシンポジウム
淡路文化会館	淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会、淡路島ココだけの文化祭、淡路日本画セミナー、淡路洋画セミナー、全淡短歌祭、淡路島俳句大会、淡路文学作品展

(2)文化会館等の特性を生かした利用促進

- 地域文化活動の支援（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

6　文化・芸術活動の拠点としての機能強化

(1)但馬文教府創立60周年記念事業の実施【新規】

経営の健全性・透明性の確保等

7　経営の健全性・透明性の確保

(1)安定した収入の確保

- 高齢者大学等入学者の確保、適正な受益者負担の徴収、寄附募集の推進、オープンキャンパス（いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
- 高齢者手づくりの店、高齢者園芸センター、高齢者陶芸の村、貸館の試行実施（協会本部）

(2)施設の改修による利便性等の向上

- 利用者増を図るための計画的な施設改修

(3)職員の適正配置等による運営体制の整備

- 施設の効率的運営の推進（協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(4)協会事業の透明性確保・広報の充実

- 協会事業の見える化　（協会本部）
- マスメディアとの連携（協会本部、いなみ野）
- いなみ野学園情報番組の制作・発信（協会本部、いなみ野）
- ホームページの運営（いなみ野、放送大、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(5)経営改善の推進

8　ウイズコロナ期に向けた適切な対応

※ 実施機関　（協会本部）兵庫県生きがい創造協会 総務部・生涯学習部　（いなみ野）いなみ野学園
（放送大）高齢者放送大学　（阪神）阪神シニアカレッジ　（嬉野台）嬉野台生涯教育センター
（但馬）但馬文教府　（西播磨）西播磨文化会館　（淡路）淡路文化会館

事業の概要

令和５年度事業計画

Ⅰ　基本的な考え方

新型コロナウイルス感染が国内で確認されてから３年が経過しました。協会事業も徐々に回復し、令和４年度は３年ぶりにほぼ通常どおり実施することができました。５月８日には感染症法上の位置づけが５類に移行されるなど、ウイズコロナに向けた適切な事業展開が求められます。

また、県においては昨年３月に「県政改革方針」が策定され、「指定管理施設」が令和５年度に公募の方向であることなど協会の事業展開についても大きな変化が予想されるところです。

このような中、令和５年度は、県民の生涯にわたる学びを応援するという生きがい創造協会の原点に基づき、多様なニーズに応じた魅力ある学習環境づくりを推進していくとともに、協会経営の健全性の確保に向けた取り組みを強化し、加えて令和６年度以降の指定管理施設の新体制に向けた移行準備を行っていきます。

１　生涯活躍を目指す学びの支援

⑴ 高齢者大学の魅力の向上

いなみ野学園において令和４年度からスタートさせている講座の動画配信を本格実施し、在宅学習や反復学習による「学びの継続」に努めるとともに、民間企業等の技術者、研究者等を講師に招聘した新たな講座を開設するなど学園の魅力を高めていきます。

⑵ 多彩な生涯学習機会の提供

公民館関係者が一堂に会する「第 45 回全国公民館研究集会兵庫大会」を全国公民館連合会と連携して実施するほか、話し方や剪定など、くらしに役だつさまざまなテーマの短期集中講座を実施し、多様な学習機会を提供します。

また、「ふるさとひょうご創生塾」の令和４年度末での終了に伴い、情報提供や相談を行う「生涯学習情報コーナー」を神戸ハーバーランド庁舎から協会本部に移転し、引き続き、ひょうごインターキャンパスや生涯学習リーダーバンクの運営等を通じて、各種の生涯学習情報提供等を行っていきます。

２　経営改善の推進

コロナ禍での入学者数の落ち込みや足元の物価高騰で協会の経営状況は依然として非常に厳しい状況にあります。

今後とも、学生増につながる学園の魅力向上に努めるとともに、実習費等の値上げや寄付募集の推進、事業の効率化や見直しを行い、経営の健全化に向けた取り組みを進めていきます。

３　指定管理

文化会館等施設について、指定管理期間が令和５年度末に満了となり、新指定管理者への円滑な移行を図るため、県と共に修繕工事などの整備を進めます。

Ⅱ　令和５年度事業計画

１　生涯学習・地域づくり活動の総合的推進・支援

(1) 生涯学習に係る情報提供

※中項目または事業名の後の（　）は実施機関

事業名	事業概要
①ひょうごインターキャンパス（兵庫県生涯学習の広場）の運営 （協会本部）	・教育機関・民間企業・行政等様々な生涯学習機関と連携し、多彩で幅広い生涯学習情報を提供するウェブサイト「ひょうごインターキャンパス」を運営します。
②生涯学習リーダーバンクの運営 （協会本部）	・生涯学習で得た知識・技能を生かし、ボランティア指導者として学習グループ等の活動支援をしようとするふるさとひょうご創生塾卒塾生やいなみ野学園研究生の新たな登録を促進するとともに、その利用促進を図り、学びの社会還元を推進していきます。
③生涯学習推進アドバイザー派遣事業の実施 （協会本部）	・市町や生涯学習関係機関が抱える課題の解決を支援する生涯学習推進アドバイザー派遣事業を実施します。
④生涯学習情報提供･相談の実施 （協会本部）	・講座、資格、施設、イベント等に関する各種の生涯学習情報を提供するとともに、生涯学習に関する相談に応えます。
⑤生涯学習情報の収集と提供 （嬉野台、但馬、西播磨、淡路）	・県民の生涯学習を支えるため、生活創造情報プラザにおいて、市町等が発行するイベント等情報刊行物をはじめとした生涯学習に関する情報を収集し、提供します。 ・但馬文庫 地域文化の向上を図るため、とりわけ但馬地域に関する文献を多く収蔵し、広く一般の閲覧、貸出しに供します。 ・淡路文化会館ライブラリー 淡路文化会館が所有する図書、資料､視聴覚資料等を閲覧、貸出に供するとともに、ネットワーク上で公開するなどして広く一般の利用に提供します。

生涯学習情報コーナーについて、令和５年度から実施拠点を神戸ハーバーランド庁舎から協会本部へ移転します。

(2) あらゆる世代の生涯学習を支援する公開講座の実施

①生涯学習公開講座

協会本部 いなみ野学園	・現役世代を含むあらゆる世代の生涯学習に対する意識の高揚を図るため、政治･経済､芸術･文化､防災等について著名な有識者による講座を広く県民を対象にして開催します。
阪神シニアカレッジ	・オープンキャンパスなどの機会を活用し、カレッジで実際に授業を担当する講師等による公開講座を開催します。

西播磨文化会館	・ゆうゆうチャンネル（生涯学習オンライン講座）で、中・西播磨地域において地域づくりや伝承文化活動等で活躍する人々の活動事例やそこで培われてきたノウハウについてオンライン配信します。
嬉野台生涯教育ｾﾝﾀｰ・但馬文教府・西播磨文化会館・淡路文化会館	・市町、大学、民間の取組みとも連携しながら、県民ニーズに対応した生涯学習の企画・推進を行い、学習の場の提供を行います。

② いなみ野学園多世代交流事業の実施（いなみ野学園）

いなみ野学園の休園日の学舎などを活用し、学園生と地域の多世代住民がともに学び、交流するイベントなどを実施します。

〔講座・イベント例〕親子陶芸教室、多可町との交流事業（絵画教室）　など

③　いなみ野学園短期集中講座の実施（協会本部）

通年ではなく短期間の講座へのニーズを踏まえ、いなみ野学園の休園日などの学舎を活用し、くらしに役立つ趣味・知識等の分野の講座や、生活支援分野において活躍するために必要な基礎知識を習得するための講座など、短期集中講座（有料制・複数回開催）を実施します。

〔講座例〕　文学散歩、算数・数学講座、話し方講座、剪定　など

(3) 生活創造活動グループに対する支援

①生活創造情報プラザ

芸術文化、環境、消費生活、健康、福祉等の様々な分野にわたる生涯学習、地域づくり活動等、成熟社会にふさわしい豊かな生活を創造するための県民による主体的な活動(生活創造活動)の拠点施設として運営します。

うれしの生活創造プラザ（嬉野台）	・生活創造活動の促進を図るため生活創造活動グループの活動を支援し、グループ間の相互交流を推進するとともに、うれしの生活創造応援隊によるくらしに関する情報の収集・発信（生活創造しんぶん「ぐぐっと！北播磨」の発行等）を行います。加えて、平成 28 年 10 月から設置している展示コーナーにおいては、地域の情報や県民の学習成果の発表の場となるよう各種展示会を開催します。 **・うれしの春のフェスティバル** ５月４日に、嬉野台生涯教育センターを広く一般に開放し、芸術・文化イベントの実施、ひょうご冒険教育（HAP）体験会、地域における活動団体の交流などを行うフェスティバルを開催します。 **・生活創造プラザギャラリー** センターを活動拠点としているグループや団体の作品を、年間を通じて生活創造プラザに展示し、広く発表する場を提供します。 **・生活創造応援隊の育成支援** 地域に根ざした情報誌（生活創造しんぶん「ぐぐっと！北播磨」）を年３回（各 3,000 部）発行して、北播磨地域の各施設に配布します。

但馬生活創造情報プラザ（但馬）	**・生活創造活動グループの育成支援** 活動場所の提供、印刷機の利用などにより、自主グループの活動を支援します。 **・みてやま市** みてやま学園生や生活創造活動グループ等利用団体の活動を支援し、地域の方々との交流促進を図るため農産物等を販売し、賑わいを創出します。
西播磨生活創造情報プラザ（西播磨）	**・西播磨生活創造活動グループ交流会** 生活創造応援隊を中心に企画運営する「西播磨生活創造活動グループ交流会」において、生活創造活動グループの活動の相互交流及び情報交換の場を提供します。 **・西播磨生活創造しんぶん「ネットめばえ」の発行** 生活創造応援隊員が地域で活躍されている方々や地域の話題等を「ネットめばえ」で情報を提供し、地域の輪をひろげます。 ・企業協賛広告を募集し、財源の確保も行っていきます。 **・生活創造活動グループの育成支援** 活動場所の提供、印刷機の利用などにより、自主グループの活動を支援します。 ・生活創造活動グループの「ボランティア活動情報」をホームページで公開し、利用者のニーズに応じたグループとのマッチングを行います。 **・西播磨生活創造活動特技指導者「プチ匠」登録制度** 西播磨地域の多彩な知識や技能を持つ人材を「プチ匠」として登録し、地域の要望とマッチングを行い、さまざまな生活創造活動がいきいきと展開できるよう支援します。
淡路生活創造情報プラザ（淡路）	**・生活創造活動グループの育成支援** 活動場所の提供、印刷機の利用などにより、自主グループの活動を支援します。 **・生活創造しんぶん「ポケットあわじ」の発行** 地域で行われている生活創造活動や文化的な催しに関する情報を掲載した**「ポケットあわじ」**をフルカラーＡ４判８頁で、毎月発行します。

(4) 生涯学習関係機関職員研修の実施

地域における学習拠点・活動拠点である公民館等の生涯学習関係機関の職員等を対象とする体系的な研修の機会を提供し、地域課題の解決に必要なファシリテート力、コーディネート力等を養成する研修等により、関係職員等の資質向上を図ります。

① 新任社会教育関係職員等研修（協会本部）

社会教育関係職員として、職務を遂行する上で求められる基礎的知識や技能を習得するための研修を実施します。

・開催回数　年１回
・対 象 者　社会教育・生涯学習関係職員等（経験２年未満程度）

② 社会教育関係職員等スキルアップ研修（協会本部）

広報計画力の向上を目指した研修を実施します。社会教育推進に向け、広報の考え方をはじめ、動画やチラシ作成の専門的な知識や技能を習得するための研修を実施します。

・開催回数　年３回程度
・対 象 者　社会教育・生涯学習関係職員等

③ 社会教育・生涯学習主管課長及び社会教育施設長等研修（協会本部）

社会教育主管課長や公民館長を対象に国・県の施策等社会教育・生涯学習の動向を学ぶとともに研究協議を行う研修を実施します。

・開催回数　 年１回
・対 象 者　 社会教育・生涯学習主管課長、公民館長等社会教育施設の長等

２　地域社会を支える高齢者の学びの支援

(1) 高齢者大学事業の充実

・幅広い教養の涵養やクラブ活動を通じた仲間づくりなど、引き続き高齢者の生きがいづくりを支援するとともに、学習成果を地域社会で生かす取組みを強化するなど、高齢者大学事業の充実を図ります。
・いなみ野学園、阪神シニアカレッジ及び各地域高齢者大学は、立地する地域の特色、施設の状況、学生の学習ニーズ等を踏まえ、それぞれの個性をより生かした先進的な講座運営等を目指します。

① いなみ野学園

ア　いなみ野学園大学講座

高齢者の多様なニーズに柔軟かつ機動的に対応した魅力あるカリキュラムになるよう常に検証を行い、入学者の増加に努めます。

また、令和５年度入学生からは、動画配信システム vimeo を本格的に活用し、在宅や反復学習による「学びの継続」に努めていきます。

さらに、従来からの講師に加えて、最先端の課題等に取り組んでいる民間企業等の技術者等を招聘し、学生のニーズに応えた講座内容になるように取り組んでいきます。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	①概ね 56 歳以上の県内在住者で、学習や地域活動に意欲のある方 ②本大学卒業見込みまたは卒業した者は、卒業学科（在学学科）も志願することができる	
学習年限	４年	
授業日等	授業日	・第１学年＝月曜日　　・第２学年＝火曜日 ・第３学年＝木曜日　　・第４学年＝金曜日
	授業時間数等	・授業　週１回 ・毎日の授業時間数＝90 分×２回の講義、実習と園外実習など。 1～4 年　共通講座 20 講座・専門講座 40 講座
定　　員	園芸学科・健康づくり学科・文化学科　各 100 名 陶芸学科　40 名　計 340 名	
経　　費	入学金　　6,000 円 受講料（年間）　50,000 円 その他実習費等	

〔講座内容〕

講座名		学習目標	学習内容
共通講座		専門講座の基礎的な講座と様々な分野についての見聞を広げ、地域を支え、学び続けるため、「深く兵庫を学び、広く世界を知る」「健やかに生き、安全・安心に暮らす」「生きがいを創り、人間を磨く」に則り、計画的な講義を同一年次の受講生全員が共通して学びます。	歴史・文化、自然、生き方、人間関係 健康・医療、福祉・介護、経済・法律、防災・防犯、 社会の動き、地域創生、その他 ※阪神シニアカレッジ等高齢者大学とオンラインにより合同開講
専門講座	園芸学科	園芸に関する知識と技能を修得するとともに、広く農業や環境保全の問題について学ぶことにより、地域に貢献する意識と能力を身につけます。	園芸植物の栽培基礎、野菜・草花・果樹・樹木その他の園芸知識、園芸に関する時事問題、地域貢献
	健康づくり学科	こころとからだの調和がとれたより良い生活を実践するモデルとなるとともに、健康づくりを通じて地域に貢献する意識と能力を身につけます。	からだ・運動（実技・運動概論）、食事・住居・環境、健康・福祉、地域貢献、その他
	文化学科	文化や歴史、芸術、文学に関する教養を深めるとともに、学びを通じて地域に貢献する意識と能力を養います。	ふるさとの地誌、兵庫の偉人、日本の歴史、日本の文学・語学、伝統文化、世界の文化、異文化理解、芸術の世界、表現、旧跡探訪、その他

	陶芸学科	陶芸に関する基礎的な知識や技能を学び創作するとともに、作品鑑賞を通じた豊かな心の醸成により地域社会に貢献する意識と能力を身につけます。 〔陶芸学科専修コース(令和３年度～)〕 陶芸学科卒業生など、陶芸に関する一定の技能を持っておられる方を対象に、「陶芸学科専修コース」を開設しています。（１年制・更新可能）	陶芸の歴史と鑑賞、作陶、施釉、焼成、その他

イ　いなみ野学園大学院講座

高齢者大学講座等で学んできた知識や技能を掘り下げ、個人や地域の力を再発見することにより、地域での活動をはじめ、地域づくりに役立つさまざまな活動の手法を学びます。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	２年制以上の県・市町立高齢者大学を卒業（見込みを含む）した方 特に学習及び地域活動に意欲があると学園長が認めた方
学習年限	２年
授業日等	授業日　第１学年＝火曜日　第２学年＝金曜日　　授業日数　年間 30 日
定　員	地域づくり研究科　　計 50 名 （歴史・文化、健康・福祉、環境・地域、景観園芸　全４コース）
経　費	入学金 6,000 円 受講料（年額）50,000 円

〔講座内容〕

コース名	学習目標	学習内容
歴史・文化コース	地域の歴史、兵庫の歴史、地域の文化、日本の文化について学び研究します。	日本・諸外国の歴史・文化、地域の歴史・文化、伝統行事・伝統文化、文化遺産、文学、偉人、その他
健康・福祉コース	健康及び福祉という観点から人生や地域の在り方を研究します。	健康・福祉、ボランティアグループの運営、レクリエーション、その他
環境・地域コース	環境問題の現状を知り、次世代を見据えた人と地域や自然との関わり方について学び研究します。	環境保全と地域活動、再生可能エネルギー、日本のエネルギー消費、生物多様性、その他
景観園芸コース	自然や風土と関わる生活を見つめ直し、豊かな暮らしのあり方について学び研究します。	地域の自然・風土、造園・園芸、景観園芸による地域づくり、その他

ウ　研究生制度

高齢者大学の卒業生を活用した生涯学習指導者の養成を図るため、いなみ野学園大学院講座修了者を対象に、生涯学習指導者としての研究及び実践活動を行う研究生制度を運営します。

対 象 者	いなみ野学園大学院修了者
研究期間	原則５年限度
内　　容	研究計画書の提出及び研究期間末に成果報告を提出します。 大学院講座学科主任又は同講座講師の指導を受講します。 いなみ野学園大学講座の特任講師として講義を奨励します。
研究機会	年 15 回　（公開講座・ゼミなどの登園日数）
経　　費	負担金　（年間）25,500 円

エ　聴講生制度

いなみ野学園高齢者大学の講座の一部を公開し、地域づくりについて学ぶきっかけづくりや実践活動の充実につなげていきます。

さらに「人生 100 年時代」に対して退職後の生き方を考える世代（退職準備世代）に学びの場を提供し、就業・介護等の事情から高齢者大学への入学が困難な層にも学習の機会を提供します。

令和３年度からは、現役学生も他学年の共通講座及び同一学科の専門講座の聴講を可能としました。

・受講料（1 講座あたり）　学生・卒業生 1,300 円、一般 1,500 円

オ　地域活動支援センター

卒業生等へのボランティア情報提供やボランティア団体の創設・運営等を支援する「地域活動支援センター」を運営し、県高齢者大学卒業生等が行う地域づくり活動を促進します。

また、地域づくり活動グループの活動発表の場やシニアの地域づくり活動の現状を考える機会として、フォーラムなどの行事を開催します。

・場　　所　　地活第２教室
・主な機能　　グループ登録やマッチング等の地域での実践活動のきっかけづくり。
　　地域活動の企画・運営に関する相談、研修会、講演会の開催、広報紙の発行など活動成果の情報発信

カ　学園運営等サポーター

高齢者大学の講座運営等を支援する高齢者大学等運営サポーターを募集、登録し、高齢者大学卒業生等の学習成果を活かしていくとともに、高齢者大学等の活性化を図っていきます。

〔学園運営サポーター〕

種　　別	内　　容
(講座等)運営サポーター（５名程度）	大学院や大学の講座における円滑な講座運営のための講座補助業務を行います。〔対象〕研究生等
地域活動支援センター運営サポーター（３名）	学生等による地域活動を企画し、その実践を支援します。〔対象〕研究生
学園広報サポーター（８名）	CATV 番組や広報ビデオ、名刺の制作などを行います。〔対象〕研究生
みどりのサポーター（30 名程度）	いなみ野学園敷地内の庭木や草花の植栽管理活動を行います。〔対象〕学園卒業生

②　阪神シニアカレッジ

ア　阪神シニアカレッジ大学講座

高齢者が生涯学習を通して教養をより高めるとともに、「生涯現役」として創造的に生きるための多彩なプログラムを提供します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	56 歳以上の神戸・阪神地域在住の方
学習年限	４年
授業日等	授業　　週２回（共通講座 1 回、専門講座 1 回） 毎日の授業時間数＝90 分の講義、実習とフィールドワーク 年間　1～4 年　共通講座 30 回・専門講座 30 回
定　　員	園芸学科・健康学科・国際理解学科　各50名　　計150名
経　　費	入学金　6,000 円　受講料（年間）50,000 円 実習費（年間）　園芸学科のみ 3,000 円

〔講座内容〕

区分		学習目標	学習内容
共通講座		①園芸、健康、国際理解の３学科に共通する分野、②地域の魅力や課題を探り解決を図る能動的な地域活動の分野、③人間関係、コミュニケーション、心理学の分野について、幅広い教養と専門の分野について体系的に深く掘り下げて学びます。	・現代社会、芸術文化、生命、豊かさなど社会や人間のあり方などの人文・社会科学関係 ・動植物、恐竜、地震、宇宙などの自然科学関係 ・気象、エネルギー、生物多様性などの環境関係 ・地域の歴史、文化、言語、経済、自然、都市の活力、高齢化 ・傾聴力、発想法、リーダーシップ
専門講座	園芸学科	園芸初心者を対象に、野菜、花、果樹、庭木等栽培を中心として、基礎から応用まで段階的に知識・技術を習得する。	・野菜、花、果樹、庭木などの幅広い園芸技術 ・園芸道具や資材、種選びや苗選び、共通的基本作業 ・園芸植物の基礎科学 ・阪神地域に適した家庭園芸実践技術 ・先端園芸科学 ・グループ実習 ・フィールドワーク
	健康学科	健康で活動的なシニアライフを営むために病気について正しく理解し、健康寿命の延伸を目指します。 健康を阻害するさまざまな環境の問題点やその改善方法を学び、日々の健康生活に役立てます。	・病気についての正しい知識・理解 ・健康を阻害する様々な要因についての知識 ・健康長寿を実現する実践的知識 ・生涯を通じた学び ・フィールドワーク
	国際理解学科	世界の諸地域の現状やグローバル化の状況を様々な角度から学び、その光と影についても学習します。 グローバルな視野で、私たちの生活、地域社会、国を振り返り、その課題を考えるとともに、多文化共生社会の実現についても考察を深めます。	・世界の現状と課題の理解 ・世界の諸地域の理解 ・国際協力・地域国際化 ・フィールドワーク

イ　阪神ひと・まち創造講座

地域社会等での人間関係・コミュニケーションを改めて学び、あわせて阪神地域の歴史・文化・産業・自然などの魅力や課題を再認識することで、地域への愛着をもったコミュニティ活動等への意欲の醸成とコミュニティの活性化をめざします。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	56 歳以上の神戸・阪神地域在住の方
学習年限	２年
授業日等	授 業 日　　週１回 授業日数　　年間 30 回
定　　員	30 名
経　　費	入学金 6,000 円　受講料（年間）　25,000 円

〔講座内容〕

学習目標	学　習　内　容
神戸・阪神地域の歴史、文化、産業、自然などの魅力や課題を知るとともに、地域社会における人間関係の在り方や様々な地域活動について学習します。また、地域課題の解決に向けて、シニア世代として何ができるかを考え、ボランティア活動等の実践を通じて、健康保持・増進、生きがいづくり、仲間づくりにつなげます。	・仲間をつくる ・地域を知る ・地域活動の理解を深める ・グループ活動 ・フィールドワーク

ウ　聴講生制度

高齢者大学の講座の一部を公開し、カレッジライフの楽しさを体験していただき、募集案内を送付するなど学生の確保につなげていきます。

・受講料（1 講座あたり）　学生・卒業生 1,300 円、一般 1,500 円

エ　地域活動支援センター

卒業生等へのボランティア情報提供やボランティア団体の創設・運営等を支援する「地域活動支援センター」を運営し、県高齢者大学卒業生等が行う地域づくり活動を促進します。

・主な機能　グループ登録やマッチング等の地域での実践活動のきっかけづくり
地域活動の企画・運営に関する相談、研修会、講演会の開催、広報紙の発行など活動成果の情報発信、登録グループの行う地域活動に対する経費支援

③　嬉野台生涯教育センター

ア　うれしの学園生涯大学（４年制大学講座）

生涯学習の一環として、高齢者に総合的・体系的な学習機会を提供し、生きがいある充実した生活基盤を確立することを目指すとともに、地域活動の実践者を養成することにより、高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進に寄与することを目的とします。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね60歳以上の原則東播磨・北播磨及び近隣地域に在住の方で、地域での活動に関心や意欲のある方
学習年限	４年
授業日等	開設期間　令和４年４月19日～令和５年３月７日（全20日間） 開 講 日　原則として月２回隔週火曜日
定　　員	60名
経　　費	受講料（年間）12,500円

〔講座内容〕

講座区分	学習目標	学習内容
共通講座 （総合講座）	地域活動実践上の基礎となる知識やスキル、ノウハウを習得します。	仲間づくりやコミュニケーション、地域づくりの基礎に関する学習、学年別宿泊研修（世代間交流や自主企画講座など）、学園祭（舞台発表、作品展、記念講演、ｽﾎﾟｰﾂ大会）、実践発表会、入学式（記念講演）、修了証書授与式等を行います。
専門講座	地域活動実践を行うための背景となる現代的課題や地域への認識を深めます。	健康の増進、コミュニケーション、運動、病気の予防、社会福祉、国際理解、男女共同参画、次世代育成支援、環境問題、消費者問題、郷土文化歴史、地域産業、時事問題、防災等について学びます。

イ　うれしの学園生涯大学大学院講座

高齢者大学講座での学習を基礎として生かし、地域の課題を専門的・実践的に学び知識や技能のステップアップを図るとともに、スキルアップ自主企画講座の柔軟な設定やそれに伴う４年制大学講座の受講など自由と自主性を尊重したカリキュラムにさらに取り組み、主体的に地域社会に関わる意欲を持った地域づくり活動の担い手を養成していきます。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね 60 歳以上の東播磨・北播磨及び近隣地域に在住の方で、県の４年制高齢者大学もしくは市町の高齢者大学を修了した方、又は地域での活動に関心や意欲のある方で嬉野台生涯教育センター所長が特に認めた方
学習年限	２年
授業日等	開設期間　令和４年４月19日～令和５年３月７日（全22日間） 開 講 日　原則として月２回隔週火曜日
定　　員	30 名
経　　費	受講料（年間）12,500 円

〔講座内容〕

区分	学習目標	学習内容
１年次	「学びと実践の一体化をめざして」をテーマに、地域を知り、地域における課題に対してより実践的・主体的に取り組むための知識や技能の習得を行います。	地域活動実践の基礎的知識や技能、地域の歴史・文化・自然・産業などの地域の魅力を学ぶと共に、興味関心に基づいて活動テーマを探し、グループ毎に地域活動実践を行います。
２年次	主体的な地域活動を実践し、発表を行い、修了後も、学びの成果を地域社会へ還元し、無理なく楽しく地域実践活動を続けていくことをめざします。	１年次の学習をもとに、テーマに関する専門的事項を学ぶとともに、グループ毎に調査・研究・体験等の地域活動を実践します。活動の内容や成果を冊子にまとめ、実践発表を行います。

④ 但馬文教府

ア　みてやま学園（４年制大学講座）

豊かで生きがいのある生活を送るために、自己の健康づくりや地域づくり活動の実践力を培うなど、生涯学習の機会を提供するとともに、ここでの学びを通して長寿社会を担う地域活動の実践者を養成し、生きがいづくりや社会参加の推進に寄与することを目的とします。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね 60 歳以上の但馬地域在住の方
学習年限	４年
授業日等	開設期間　令和５年４月７日～令和６年３月８日（全26日間） 開講日　　原則として月２回隔週金曜日
定　　員	60 名
経　　費	受講料（年間）12,500 円

〔講座内容〕

講座区分		学習目標	学習内容
共通講座（教養講座）		変貌する社会の課題に柔軟に対応するための教養、知識を習得します。	・歴史、文化、芸能、現代の社会問題等に関する講座（年５回）
専門講座	健康づくりコース	高齢者の生きがいづくり及び地域の特性や課題に対応した地域活動についての専門的知識、実践力を養成します。 ※左の６コースから２コース選択 ７回×２コース ＝14 回	・様々なゲームやスポーツで楽しく体を動かしたり、高齢者の食生活、医療や介護などについて学んだりします。（ポールウォーキング、レクリエーション、糖尿病予防 等）
	但馬の文化コース		・但馬の歴史、文化、芸能、人物等について学びます。（沢庵和尚と宗鏡寺、円山応挙と大乗寺、温泉寺と文学 等）
	但馬の自然・産業コース		・但馬の自然やそれを生かした観光や産業について学びます。（神鍋観光 100 年ものがたり、鉱石の道、但馬の巨木 等）
	麦わら細工コース		・城崎に伝わる伝統工芸、麦わら細工の作品づくりを学びます。
	書道コース		・書道の基本を学び、楷書・行書の作品づくりを学びます。
	パソコンコース		・ワードやエクセルの基本技能について学びます。

イ　みてやま学園大学院（地域活動実践講座）

４年制大学講座での学習をもとに、実践的な社会参加活動について学習することにより、地域づくり活動などに主体的に取り組む意欲をさらに醸成するとともに、実践力を習得することで、地域づくり活動等の実践者を養成します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	但馬地域に在住で兵庫県 4 年制高齢者大学講座もしくは市町の高齢者大学等を修了した方、又は地域活動についての関心や意欲のある概ね 60 歳以上の方で但馬文教府長が特に認めた方
学習年限	２年
授業日等	開設期間　　令和５年４月７日～令和６年３月８日（全21日間） 開 講 日　　原則として月２回隔週火曜日
定　　員	30 名
経　　費	受講料（年間）12,500 円

〔講座内容〕

区分	学習目標	学習内容
1年次	高齢者大学等での学習をもとに、実践的な社会参加活動に必要な基礎的な知識や技能を習得します。	**基礎講座** ・グループ活動の参考のため社会福祉、子育て、地域づくりについて学びます。 ・ワークショップの手法やパソコンの基本的な操作について学びます。 **実践講座** ・但馬地域にある地域活動の資源を探ります。 ・豊岡短期大学と連携し、短期大学の講義を聴講するほか、学園祭でも実践発表します。 ・日高高校看護科と連携し、コミュニケーション能力の向上と交流を図ります。 ・２年次のグループ別活動に向けた取組をすすめます。
2年次	グループ別実践活動を充実するとともに、実践的な社会参加活動への意欲を高めます。	**応用講座** ・グループ別実践活動のテーマをもとに学びます。 **実践講座** ・実践活動発表会で内容や成果を発表するとともに、研究冊子にまとめます。

⑤　西播磨文化会館

ア　ゆうゆう学園（４年制大学講座）

生涯学習の一環として、高齢者が豊かな生きがいのある生活を送るために必要な教養と、地域づくり活動に役立つ専門知識や技能を身につけられるよう、総合的・体系的な学習の場を提供し、高齢者の生きがいづくりや地域の活性化を推進します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね60歳以上の中播磨・西播磨地域在住の方
学習年限	４年
授業日等	開設期間　令和５年４月21日～令和６年３月８日（全27日間） 開講日　　原則として金曜日
定　　員	60名
経　　費	受講料（年間）12,500円

〔講座内容〕

<table>
<tr><th colspan="2">講座区分</th><th>学習目標</th><th>学習内容</th></tr>
<tr><td colspan="2">共通講座
（教養講座）</td><td>変貌する社会の課題に柔軟に対応するための教養、知識を習得します。</td><td>・高齢者の役割と生き方、社会の現状認識、地域の将来、地域づくり活動、人権・道徳、政治・経済、歴史・文化、環境、その他</td></tr>
<tr><td rowspan="3">専門講座</td><td>環境創造コース</td><td rowspan="3">高齢者の生きがいづくり及び地域の特性や課題に対応した地域活動についての専門的知識、実践力を養成します。
※左の３コースから１コース選択</td><td>・自然環境や社会環境の現状とあるべき将来について学び、健やかで安全に暮らせる環境づくりを実践するための専門的知識や実践力を身につけます。</td></tr>
<tr><td>健康福祉コース</td><td>・心身の健康や福祉について学び、地域活動やボランティア活動に必要な専門的知識や実践力を身につけます。</td></tr>
<tr><td>地域文化コース</td><td>・地域文化や歴史等について学び、まちづくりや社会教育活動、地域間・世代間交流など、地域活動に貢献できる専門的知識や実践力を身につけます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">学年別講座</td><td>自主性、企画力、実践力の養成</td><td>・学年に応じた学習内容を自主企画し実践します。</td></tr>
</table>

イ　ゆうゆう学園大学院（地域活動実践講座）

４年制講座等での学習をもとに、実践的な社会参加活動について学習することにより、地域における課題に対して、より主体的、実践的、専門的に取り組むことができる人材を育成し、地域発展に寄与できる実践者としての資質を養います。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	中播磨・西播磨地域在住で兵庫県又は市町の高齢者大学等を修了された方もしくは地域活動について関心や意欲のある概ね 60 歳以上の方で２年間学習を続けることが可能な方
学習年限	２年
授業日等	開設期間　令和５年４月21日～令和６年３月８日(全22日間) 開 講 日　原則として木曜日
定　　員	30 名
経　　費	受講料（年間）12,500 円

〔講座内容〕

区分	学習目標	学習内容
１年次	高齢者大学講座等での学習をもとに、実践的な社会参加活動について総合的・体系的、かつ実践的に学習することにより、地域づくり活動などへの主体的な取組意欲を醸成し、実践者としての資質を養います。	・基礎講座 地域活動に関する実践事例や企画運営の手法等を学びます。 ・現地体験学習（学外研修等） ・自主企画講座
２年次	１年間の学びの後、取組の成果を地域社会に還元することをめざし、専門コースごとに主体的・継続的な地域活動について調査・研究・実践を行います。	・応用講座 専門コース（環境創造・健康福祉・地域文化）ごとに調査、研究、実践活動を行います。 ・現地体験学習（学外研修等） ・実践報告会 ２年間の成果を修了レポートとしてまとめ、報告会で発表します。

⑥　淡路文化会館

ア　いざなぎ学園（４年制大学講座）

高齢者に学習年限４年で総合的、体系的な学習の機会を提供し、高齢者が生きがいある充実した生活基盤を確立し、地域の実践者としての素養を身につけることを支援します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね 60 歳以上の県内在住の方
学習年限	４年
授業日等	開設期間　令和５年４月19日～令和６年３月６日（全29日間） 開講日　　原則として水曜日
定　　員	60 名
経　　費	受講料（年間）12,500 円

〔講座内容〕

講座区分		学習目標	学習内容
共通講座 （教養講座）		充実した生活基盤の確立や社会変化への対応のために必要な基礎的素養を身につけます。	・歴史文化、社会、自然、芸術、生活、健康など
専門講座	歴史文化講座	歴史や文化に関する興味関心を深め、知識を身につけます。	・淡路、兵庫、日本に関する歴史文化
	環境講座	身の回りの環境に対して興味関心を深め、知識を身につけ、実践します。	・自然環境、環境問題
	学年別講座	学びのプロセスの習得により、段階的に地域学習・地域実践の能力を高めます。	・安全講習 ・交流学習 ・学年別交流学習
特別講座		国生みの島元気っ子フェスティバル　等	

イ　いざなぎ学園大学院（地域活動実践講座）

高齢者大学講座を修了した者に、学習年限２年で社会参加活動に係る総合的、体系的かつ実践的な学習機会を提供し、高齢者が地域づくり活動の実践者となることを支援します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	県立４年制若しくは市町立の高齢者大学等を修了し、又は淡路文化会館長が地域活動に意欲があると認めた概ね 60 歳以上の県内在住の方
学習年限	２年
授業日等	開設期間　令和５年４月19日～令和６年３月６日（全21日間） 開 講 日　原則として金曜日
定　　員	30 名
経　　費	受講料（年間）12,500 円

〔講座内容〕

区分	学習目標	学　習　内　容
１年次	地域実践活動、地域の歴史・文化やものづくりに関する基礎的・基本的な知識を習得します。	・基礎講座 地域づくり活動に必要な基礎的知識を幅広く身につけるとともに、実践者から現状や成果、課題等を聞き、総合的、体系的に企画運営の手法を学びます。 ・課題演習 地域づくり活動に向けて、ものづくりや健康・環境又は歴史・文化等の専門的知識やノウハウを身につけます。 ・事例研究 淡路島の歴史・文化について、郷土史家や伝統芸能後継者等との交流を通して、地域の特色を学ぶとともに淡路島の「よさ」を再発見します。
２年次	１年次に学んだことを活かし、地域実践活動等を行います。	・応用講座 地域づくり活動への主体的な取り組み意欲を醸成するとともに、専門的に学びを深めていきます。 ・実践演習 受講者が自らテーマを決め、主体的に調査活動等を行い、地域の特色や淡路島の「よさ」について論文にまとめます。 ・実践活動 地域イベント等において、世代間交流を積極的に推進する等、地域づくり活動に向けての可能性を探ります。

(2)　高齢者放送大学事業の充実

ア　高齢者放送大学（ひょうごラジオカレッジ）

著名な講師陣により発信する質の高いラジオ講座を運営し、幅広く県民に生涯学習の機会を提供するとともに、中央・地方スクーリング等を通じた学友との交流の場の提供など、ラジオカレッジの魅力を積極的に発信していきます。

さらに、令和４年度から年齢・居住制限を撤廃し、ラジオ講座による学習に意欲のある人なら誰でも参加できるように制度を改正したことを踏まえ、受講生のさらなる拡大を図っていきます。

また、コロナ禍においても「自宅に居ながら学べる」特長を発信し、多世代が興味・関心を持つ分野を積極的に学習内容に取り入れていきます。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	本科生：ラジオ講座による学習に意欲のある方 生涯聴講生：原則として本科を修了した方
学習年限	本科生：１年 ※生涯聴講生は１年ごとに更新します。
定　　員	本科生：500 名 ※生涯聴講生は定員を設けません。
経　　費	本科生　県内居住者は 6,000 円、県外居住者は 7,000 円 生涯聴講生　5,000 円 ※テキスト購読料を含む年額
自主活動	県内各地区にラジオカレッジ友の会が自主的に結成され、活動中です。各友の会はお互いに交流を図りながら、学習会やボランティア活動などを実施しています。

〔講座内容〕

区分	運営方針等	学習方法等
ラジオ講座	・毎週土曜日午前７時から30分間のラジオ講座（ラジオ関西 AM558・FM91.1、豊岡AM1395・香美FM77.8）を放送します。 (学習内容) ①健康・医療 ②文化・歴史 ③生きがいづくり ④政治・経済、自然科学、地域づくり、その他社会的話題性を有する事項	・聴講後、講座の感想文をはがき（またはメール）で提出します。 ・本科生は、月１回程度往復はがきで感想文を提出し、返信用はがきでラジオカレッジ講師から個々に助言します。 ・講義の概要や学生の感想文などを掲載したテキストを毎月１回、増刊号、特集号を年間各１回発行（郵送）します。
スクーリング等	・学生相互あるいは学生と講師・職員との交流を深めるため、スクーリング、研修旅行、春のつどい、文芸祭を行います。	・中央スクーリング（年２回） いなみ野学園キャンパス ・地方スクーリング（各年１回） 阪神・神戸、丹波、但馬、 西播磨、東播磨、淡路の各地域 ・研修旅行（県内　年１回１日） ・春のつどい、文芸祭 いなみ野学園キャンパス

イ　ラジオカレッジサポーター

テキスト等の編集や発送に関すること、行事開催に関することなど、ラジオカレッジ運営を支援する「ラジオカレッジサポーター」を募集・登録し、各種事業にスタッフとして参加しています。

・対 象 者　　ラジオカレッジ学生
・募集人員　　20 名
・活動日数　　年 20 回程度

(3) 高齢者の交流・健康づくり活動の広域的展開・場の提供

ツゥゲットボール等のシニアニュースポーツの普及、全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣を行い、高齢者の交流・健康づくり活動を広域的に展開していきます。

①　シニアニュースポーツ

グラウンド・ゴルフをはじめとするシニアニュースポーツの普及促進を図り、当協会が開発したツゥゲットボールの全県大会を開催します。

ツゥゲットボール全県大会(予定)　・日　時　　令和５年 11 月
・参加者　　160 名（32 チーム）

②　全国健康福祉祭（ねんりんピック）

全国の高齢者がスポーツ等を通じて交流を深める全国健康福祉祭（ねんりんピック）に兵庫県選手団を派遣します。

〇ねんりんピック笑顔のえひめ 2023（第 35 回全国健康福祉祭えひめ大会）

・会　期　　令和５年 10 月 28 日～31 日

・選手団　　180 名程度

３　未来を担う青少年の育成

(1) 生きる力を育む体験教育の実施

①　嬉野台生涯教育センター

長年にわたり野外活動等による体験教育に取り組んできた嬉野台生涯教育センターを体験学習・野外活動を先導する拠点として位置付け、野外活動学習をはじめとする青少年等に対する体験学習の充実を図り、青少年等の生きる力を育んでいきます。

ア　ひょうご冒険教育（HAP）

県下で唯一の施設の体験による冒険活動を通じて、こころ豊かでたくましい人間を育成することを目指し、信頼や協調性を高める「チームづくり」の機会を提供します。

また、参加者の年齢や体験グループの成熟度、活動内容(体験時間等)等に応じた適切なアレンジにより HAP 体験の機会を提供します。

さらに教育関係者や HAP に携わる指導者等へのセミナー及び講習会を実施し、指導者の資質向上を図るとともに、出前講座として学校や団体へ出張し、新たな指導者育成を行います。

・活動回数　　年９回程度（５月～２月の各１～３日間）

・対 象 者　　社会教育、野外教育、学校教育、生涯学習、社員教育等の関係者

イ　野外活動指導者養成講座

野外活動の基本的な知識・技能を習得するとともに、指導者として必要な資質を身につける機会を提供し、野外活動指導者としての人材を育成します。

・活動回数　　年２回

・対 象 者　　野外活動に関心のある者

ウ　全県野外活動フォーラム

県内の野外活動関係者が一堂に会し、これからの野外活動指導者に必要な資質や在り方についての研修を行うとともにネットワークの構築を図ります。

・活動回数　　年１回（12 月に１日間）

エ　うれしの台ユースセミナー

野外等における豊かな体験活動を通じて、子どもたちに感動や達成感、充実感を味わわせるとともに、集団の中での自律心、規範意識を育成することを通じて「たくましいひょうごっ子」を育成する機会を提供します。

・開　設　　夏(7～8 月)・冬(12 月)に 14 コース程度

・対象者　　小学生・中学生・高校生

・定　員　　各コース15～60名（全500名程度）

オ　うれしの台親子ＤＡＹキャンプ

日常生活では体験できないような野外等での活動を通じて、親子でのふれあいやコミュニケーションを図り、子どもたちの経験の幅を広げる機会を提供します。

・開　設　　年２コース程度
・対象者　　小学生、成人

カ　学校の学習活動（自然学校、トライやる・ウィーク）

各学校の児童生徒にとって充実した学習活動となるよう、安全面・衛生面等に配慮したプログラムづくりや集団での学びのサポートをします。

②　但馬文教府

ア　小・中学生作文・詩集「但馬の子ども」の発行

小・中学生から作文、詩を募集し、優秀作品を「但馬の子ども」に掲載します。

・生活部門：作文、詩
・応募期間：令和５年９月～10 月
・対象者：但馬地域の小・中学生
・但馬の子ども発行：令和６年３月

イ　科学する但馬の子ども作品展、研究集録の発行

豊かな但馬の自然環境の中で生活している児童生徒の科学する心の育成を支援するとともに、自然の事物・現象について理解を深め、科学的思考力を養い、自らの力で探求する喜びを体験し、発表することにより子どもの生きる力を育むことを趣旨として作品展を開催し、優秀作品を掲載した研究集録を発行します。

・作品展：令和５年９月 15 日～24 日
・対象者：但馬地域の小・中学生
・研究集録の発行：令和６年３月

ウ　親子フェスタ IN 但馬文教府

幼児・児童とその親等が遊び体験等が出来る親子イベントを実施し、家族、地域の交流を促進するとともに、施設利用者のすそ野の拡大を図ります。また、幅広い団体・教育機関等との連携により科学的要素のアトラクションを提供して、子どもたちの科学への興味を惹起します。

・日　時　　令和５年７月 15 日(土)
・参加者　　未就学児・小学生及びその保護者

③　西播磨文化会館

ア　にしはりまキッズフェスタ

地域において文化活動を行っている子どもたちが一堂に会し、日頃の練習成果を発表する機会を設けます。さらに地域のグループ・団体等と連携して、子どもたちが様々な文化活動を体験しながら、表現力や想像力を養うワークショップを実施します。

・実 施 日：令和５年 11 月 26 日(日)
・実施場所：西播磨文化会館

イ　プレーパークへの支援

「子どもの遊び場を考える会赤とんぼ」の活動場所として敷地内を活用。プレーパーク赤とんぼの開催を支援するなど、様々なイベントを通して若い世代との交流を図ります。

・活動日：原則月１回土曜日（通年）
・実施場所：西播磨文化会館

④　淡路文化会館

ア　国生みの島元気っ子フェスティバル

淡路地域で活動する個人や団体が、子どもの健全育成を目的とした様々なプログラムを出展し、こころ豊かで健やかな子どもの育成とともに、豊かなコミュニティ社会の実現を図ります。

・実 施 日：令和５年10月１日(日)
・実施場所：淡路文化会館
・出展予定：手作り教室、地場産業体験、遊び・ゲーム等のブース、子どもたちの活動成果の舞台・展示発表　など
※淡路県民局、淡路青少年本部との連携事業

⑵ ふるさと意識の醸成

地域の特色を生かした事業を展開し、青少年のふるさと意識の醸成を図っていきます。

①　小・中学生作文・詩集「但馬の子ども」の発行（但馬）【再掲】
②　にしはりまキッズフェスタ（西播磨）【再掲】
③　国生みの島元気っ子フェスティバル（淡路）【再掲】

４　生涯学習に関わる多様な主体との連携・交流

生涯学習や地域づくり活動に対する多彩な県民ニーズに応えるため、多様な生涯学習関係機関、活動団体等とのネットワーク化や連携を進めます。

⑴　大学等学校教育機関との連携

①　兵庫大学、兵庫教育大学等との連携（協会本部、いなみ野）

兵庫大学・兵庫大学短期大学部、兵庫教育大学等との連携により、生涯学習講座の開設、学校施設の相互利用等を実施します。

②　関西労災看護専門学校との連携（阪神）

健康学科の講座の中で関西労災看護専門学校生との交流を実施します。

③　兵庫教育大学との連携による生涯学習指導者育成研修（嬉野台）

青少年の体験活動や野外活動に関する基本的な理論と実技を修得する教育実習（フ

レンドシップ実習：兵庫教育大学における科目）を実施します。
（教育実習生を「うれしの台ユースセミナー」におけるリーダーとします。）
・対 象 者　兵庫教育大学教育実習生（学部２年生と大学院１年生の一部）

④　地域の学校教育機関との連携（嬉野台）

うれしの学園生涯大学の講座の一環として兵庫教育大学、県立社高等学校、市立社中学校、市立米田小学校、米田こども園等と連携した世代間交流事業を実施し、多世代交流の促進を図ります。

⑤　豊岡短期大学との連携（但馬）

豊岡短期大学との連携協定に基づき、講座開設の実施を通して一層の強化を図ります。具体的には、社会福祉の概要や子育て等をテーマに、同大学において学生との合同授業やグループ討議などを実施し、更なる交流を深めていきます。

⑥　県立日高高等学校との連携（但馬）

日高高校との実習委託契約に基づき、看護科１年生と大学院１年生が触れ合う機会をつくり、相互にコミュニケーション能力の向上と交流を図ります。

⑦　県立龍野北高等学校との連携（西播磨）

平成 23 年からの県立龍野北高等学校との連携協定に基づき、互いの持つ資源の有効活用を通じて、高校生と高齢者大学生との意見交換会や看護・介護体験講座、高校生による森づくりなど様々な連携事業を実施します。

また、ゆうゆう学園生が SP（模擬患者）となり、高校生が継続的な看護ケアを行う看護科実習ボランティアに取り組んでいきます。

⑧　地域の学校教育機関との連携（淡路）

いざなぎ学園の講座の一環として、関西看護医療大学、関西総合リハビリテーション専門学校、淡路市立多賀小学校等と連携した世代間交流事業を実施し、多世代交流の促進を図ります。

⑨　公益財団法人兵庫県青少年本部山の学校との連携（いなみ野）

山の学校生徒による施設内の倒伐木のほか、交流事業に取り組みます。

⑵　公民館等市町関係機関との連携（協会本部）

公民館が主催する生涯学習講座等の講師の紹介、生涯学習推進アドバイザーやいなみ野学園研究生の派遣などにより、市町の生涯学習事業を支援していきます。

⑶　博物館等社会教育機関との連携（協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、淡路）

兵庫陶芸美術館、県立考古博物館及び県立人と自然の博物館との連携により、高齢者大学への講師派遣、各施設の実施事業への積極的な参加等を実施します。

⑷　自治会等各種地域団体との連携

地域学校協働本部が実施する地域学校協働活動（見守り等学校支援活動、放課後子ども教室等）への高齢者大学学生、卒業生等の参加を促進します。

①プレーパークへの支援（西播磨）【再掲】

⑸　高齢者大学等関係組織との連携

①　同窓研修会との連携（いなみ野）

同窓研修会を高齢者大学卒業生の生涯学習機関と位置づけ、講師としての研究生等の紹介を通じて研修活動の充実に協力していきます。あわせて、協会の協働先として、事業実施に協力を求めることとし、「子育て応援事業」の共同実施を働き掛けていきます。

②　ラジオカレッジ友の会（放送大）

高齢者放送大学の「ラジカレ応援団」ともいえる友の会の活性化を図るため、友の会の組織率向上や広報誌発行の継続、運営などに関する課題を代表者会議の中で検討していきます。また、地方スクーリングの機会を通じて、各友の会の会員と職員との意見交換会の実施を働きかけるなど、支援協力を行います。

③　阪神シニアカレッジ同窓会との連携（阪神）

カレッジ学生募集への協力、同窓会が実施する講座への講師紹介など、相互に連携を進めていきます。

④　うれしの友の会との連携（嬉野台）

センターに集うすべての人々をつなぐ「うれしの友の会」と連携して、年間 100 回を超える様々な楽しい体験や交流をしながら、参加者相互の心の交流を図り、こころ豊かな場を創造していきます。

⑤　みてやま学園学生自治会・同窓会との連携（但馬）

みてやま学園学生自治会及び同窓会との連携により地域実践活動講座を実施し、花の定植や清掃活動など文教府周辺道路等の環境美化活動に取り組んでいきます。

⑥　但馬高齢者学習研究協議会との連携（但馬）

但馬地域の市町が運営する生涯学習機関との連携を進め、高齢者の生涯学習の普及と交流を促進します。

⑦　ゆうゆう学園学生自治会・同窓会との連携（西播磨）

学生自治会・同窓会が連携し、研修会やクラブ活動への参加など様々な交流をしながら、地域におけるボランティア活動等の地域づくり活動の促進へつなげていきます。

⑧　いざなぎ学園学生自治会との連携（淡路）

いざなぎ学園学生自治会の運営に協力し、学園学生相互の親睦を深めることに寄与するとともに、自治会が行う施設内、施設周辺等の清掃その他の環境美化活動を支援することで、いざなぎ学園の学習環境の向上を図っていきます。

(6)　広域ネットワーク組織との連携

兵庫県公民館連合会等の県域ネットワーク組織との連携を強化するとともに全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会等の全国ネットワーク組織や関西圏・首都圏シニア大学校等の県域を越えたネットワーク組織との連携を強化していきます。

①　兵庫県公民館連合会との連携（協会本部）

兵庫県公民館連合会との連携において、第 45 回全国公民館研究集会兵庫大会を兵庫県公民館連合会と共催で開催します。また、社会教育関係職員等研修の共同実施を引き続き行い、兵庫県公民館連合会との連携を強化していきます。

第 45 回全国公民館研究集会兵庫大会概要

開催日：令和５年 11 月 24 日（水）
場　所：いなみ野学園（オンライン同時配信）
主　催：公益社団法人全国公民館連合会、近畿公民館連絡協議会、兵庫県公民館連合会、大会実行委員会
共　催：公益財団法人兵庫県生きがい創造協会
内　容：表彰、施策説明、基調講演、パネルディスカッション　ほか

②　全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携（協会本部）

高齢者の生きがいづくり・健康づくりを推進し、地域の支え手となる高齢者を育む活動に取り組む全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会が主催する会議・研修会に参加し、推進機構相互の情報交換や事業推進の協議を行います。

③　関西圏・首都圏シニア大学校交流事業（協会本部、いなみ野）

関西圏・首都圏の高齢者大学の運営者・学生・卒業生等に呼びかけ、互いに知識を深め、交流の輪を広げることを目的として実施している当該事業に兵庫県の高齢者大学等関係者に呼びかけ参加します。開催地：大阪府（予定）

④　県内文化施設との連携（あいカード）（全施設）

県内の美術館、博物館等の文化施設における県高齢者大学等学生を対象とする割引利用制度（あいカードの提示による割引）により、学生の学習ニーズに対応するとともに、文化施設の利用促進を図っていきます。

(7)　NPO、社会福祉協議会等地域活動団体との連携（いなみ野、阪神）

ボランティア活動の場の提供、実践体験講座の支援等に取り組むボランティアセンターを運営する市町社会福祉協議会、NPO を育成する中間支援団体等との連携を進めていきます。

(8)　各施設の魅力を生かした地域住民との交流

①　施設の魅力を活かした地域住民との交流（いなみ野）

・学園の魅力ある資源を活かした陶芸および園芸の地域開放型講座
・「親子陶芸教室」の継続実施（再掲）

５　地域団体等の参画と協働による地域文化活動の支援

文化会館等で展開してきた地域文化活動の振興、地域文化活動団体への支援を更に強化するなど、地域団体等の参画と協働による地域づくりを推進し、青少年の感性（想像力、表現力等）を育むとともに、住民のふるさと意識の醸成や居場所・交流の場づくりなどを進め、みんなで支え合う地域づくりにつなげていきます。

(1)　地域文化事業の実施（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

従来から取り組んできた各地域の伝統芸能、音楽、文芸、美術、スポーツ等地域文化の振興を図る発表会、コンサート、公募展、イベント開催等について、引き続き地域の関係団体、住民の参画と協働により事業を継続していきます。

[地域文化活動の振興]

事業名		事業概要	主な実施団体
①嬉野台生涯教育センター	ｱ うれしの春のフェスティバル	施設開放を行い、芸術、文化、HAP体験会、地域活動団体の交流などを通じて、家族間、世代間、地域間の交流の促進を図るとともに、利用者の拡大を図ります。 実 施 日：令和５年５月４日(木・祝) 参加者数：約 3,000人	うれしの春のフェスティバル実行委員会
	ｲ うれしのまるごとギャラリー	年間を通じて絵画、写真、書、木彫、陶芸等を展示することで作品発表と鑑賞の場を提供します。 実 施 日：通年 出 展 数：約 200 点	センター自主事業
	ｳ 東はりま大茶会	茶道文化の交流事業を実施し、伝統文化の保存・継承を図るとともに地域文化の振興と普及拡大を図ります。 実 施 日：令和５年10月29日(日) 参加者数：約 500 人	東播磨文化団体連合会、東はりま大茶会実行委員会
	ｴ 東はりま芸能祭	芸術活動を進める団体に発表の場と交流の機会を提供し、団体の育成を図るとともに、広く県民に鑑賞の場を設けることで伝統芸能の啓発普及を図ります。 実 施 日：令和６年１月21日(日) 参加者数：約 500 人	東播磨文化団体連合会、東はりま芸能祭実行委員会
	ｵ 東はりまコーラス大会	合唱団体による発表と交流の場を提供し、音楽団体の育成を図るとともに、個性ある文化活動の向上を図ります。 実 施 日：令和５年11月５日(日) 参加者数：約 500 人	東播磨文化団体連合会、東はりまコーラス大会実行委員会

①嬉野台生涯教育センター	ｶ 文芸誌「東はりま文化子午線」の発行	東播磨・北播磨地域の県民を対象に公募した短歌・俳句・川柳・詩・随筆等の作品を中心とした文芸誌の発行を通して、文化活動の裾野の拡大と地域文化の活性化を図ります。 発 行 日：令和６年３月１日（金） 発行部数：1,500 部	東播磨文化団体連合会、東はりま文化子午線発行委員会
	ｷ 東播磨の地域文化を考える会	東播磨・北播磨地域各市町文化協会・団体の会員等が一堂に会し、地域における文化振興の現状や課題、地域の特色を生かした事業の推進方策等について情報交換や協議を行う機会とします。 実 施 日：令和６年３月９日(土) 参加者数：約 100 人	東播磨文化団体連合会
②但馬文教府	ｱ 但馬美術展	日本画・油彩画・水彩画・版画・ミクストメディアの５部門からなる公募展を実施し、鑑賞の場を提供することにより但馬の美術の発展と出品者相互の交流を図ります。 実施期間：令和５年８月１日(火)～７日(月)	但馬美術協会
	ｲ ふるさとの心をうたう但馬合唱祭	但馬各地の合唱団体が一堂に会し、日頃の練習成果の発表と交流によりふるさと但馬の文化振興を図ります。 実 施 日：令和５年 11 月 23 日(木・祝) 参加者数：約 1,000 人・約 40 団体	但馬合唱連盟
	ｳ 但馬歴史講演会	但馬史へ理解を深め郷土愛を育むため、但馬の歴史や遺跡等についての講演会を実施します。 実施日：令和５年８月 18 日（金）	但馬史研究会
	ｴ 但馬文学のつどい	一般、児童・生徒から短歌、俳句、冠句、川柳を募集し、優秀な作品を表彰して研さん交流の会を開催するとともに、作品集を発行します。 実施日：令和５年 11 月 25 日(土)	但馬文学のつどい企画運営委員会
	ｵ 「たじま作品集」の刊行	但馬在住者及び但馬のグループに所属する人を対象に短歌、俳句、冠句、川柳、詩を募集し、短詩型文学「たじま作品集」を発行します。 発行日：令和６年３月	但馬文学のつどい企画運営委員会
	ｶ 但馬ふるさと芸術文化祭	但馬で芸術・芸能活動に取り組む個人や団体などが日頃の成果を発表し、ふるさと但馬の芸術・文化のさらなる振興を目指します。 実施日：令和５年９月 28 日(木) ～10 月１日(日)	但馬ふるさと芸術文化祭実行委員会
③西播磨文化	ｱ 播州段文音頭大会	地域に唄い継がれてきた播州段文音頭の保存会を支援するため、交流の機会を提供することで、活動の活性化とともに、地域文化の振興を図ります。 実 施 日：令和５年８月 26 日（土） 参加者数：約 300 人	播州段文音頭大会実行委員会

③西播磨文化会館	ｲ 播州段文音頭教室	播州段文音頭の担い手を養成するため、各市町文化協会や保存会と連携し、音頭及び太鼓を学ぶ機会を設けます。 実施日　通年	播州段文音頭大会実行委員会
	ｳ ふるさとの心をうたう西播磨音楽祭	中播磨・西播磨各地で活動している合唱団等の音楽活動団体に発表と交流の場を提供し、それら団体の育成を図るとともに、中播磨・西播磨の特色ある芸術文化活動の向上を図ります。 実 施 日：令和５年 12 月３日（日） 実施会場：姫路市北部市民センター 参加者数：約 400 人・15 団体	西播磨ふるさと芸術文化振興事業実行委員会
	ｴ 西播磨ふるさと写真展	作品を通し、明日の中・西播磨を考える機会を提供するとともに、作品の鑑賞を通して、互いの技量の向上や交流の輪の拡大を目指し、地域文化の活性化を図ります。 テ ー マ：中・西播磨の自然と文化 募集期間：令和５年７月１日（土） ～31 日（月） 表 彰 式：令和５年９月２日（土）	西播磨ふるさと芸術文化振興事業実行委員会
	ｵ 西播磨短歌祭	中播磨・西播磨地域の短歌愛好者の作品を公募し、入選者を表彰するとともに、講師を囲んで作品の鑑賞を行う中で、互いの交流と創作意欲の高揚を図ります。 募集期間：令和５年７月３日（月） ～９月７日（木） 実 施 日：令和５年 10 月 28 日（土）	西播磨短歌祭実行委員会
	ｶ 西播磨俳句祭	中播磨・西播磨地域の俳句の愛好者の作品を公募し、入選者を表彰するとともに、講師を囲んで作品の鑑賞を行う中で、互いの交流と創作意欲の高揚を図ります。 募集期間：令和５年７月３日（月） ～８月 22 日（火） 実 施 日：令和５年 10 月 21 日（土）	西播磨俳句祭実行委員会
	ｷ ふるさと意識醸成プロジェクト	**(ｱ)西播磨ふるさと文化祭** 子どもから、高齢者まで参加できるように、生活創造グループ、地域団体、高齢者大学生、地元高校生等が参加して展示・出店・発表等を行う等、大規模イベントを開催します。 ・実 施 日：令和５年 11 月 26 日（日）	会館と西播磨県民局との連携事業
		(ｲ)播磨「歴史・地域学」講座 中・西播磨地域の歴史・文化・くらしなどの学習を通じて、ふるさとへの愛着・地域活性化への機運・醸成・ふるさと創生づくりに資する講座を開催します。	
		(ｳ)県立龍野北高等学校との連携【再掲】	

	ｸ　令和５年度兵庫県地域文化を考えるシンポジウム（令和５年度西播磨地域ふれあい文化交流会）	赤穂に、県内各市町文化協会・団体の関係者が一堂に会し、文化振興の現状や課題、事業の推進方策等について情報交換や協議を行います。 実 施 日：令和５年 11 月 16 日（木）	西播磨文化団体連絡協議会 ※兵庫県地域文化団体協議会、(公財) 兵庫県芸術文化協会との連携事業
④淡路文化会館	**ｱ 淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会**	淡路人形浄瑠璃の保存・継承を図るため、淡路人形浄瑠璃やそれが伝播した阿波人形浄瑠璃など、淡路に影響を受けた全国の人形浄瑠璃後継者団体等と連携し、人形浄瑠璃の公演、交流の場をつくることで後継者の育成・各団体とのネットワーク化及び全国への情報発信を行います。 実施日：令和５年７月 23 日（日） 会　場：南あわじ市内 出演者：島内外後継者団体	淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会実行委員会 ※淡路県民局、（公財）淡路人形協会等との連携事業
	ｲ 淡路島ココだけの文化祭	淡路地域で保存・継承されている伝統芸能や民俗芸能、淡路島をテーマとした創作芸能や様々な音楽に取り組む団体が一堂に会し、お互いの舞台発表等を通して交流することで、地域文化の振興を図ります。 実施日：令和５年 12 月 17 日（日） 会　場：淡路市立しづかホール	淡路島ココだけの文化祭実行委員会
	ｳ 淡路日本画セミナー	日本画の創作技術の習得と鑑賞眼を養うとともに、芸術に親しむ心を培う機会を提供します。 初級、中級の２コースに分けて開催します。 年間 10 回　定員：初級 35 名、中級 25 名	兵庫県立淡路文化会館運営協議会
	ｴ 淡路洋画セミナー	洋画の創作技術の習得と鑑賞眼を養うとともに、芸術に親しむ心を培う機会を提供します。 年間 10 回　　定員：50 名	兵庫県立淡路文化会館運営協議会
	ｵ 第４２回全淡短歌祭	短歌作品を募集し、優秀作品を表彰することで、淡路地域の短歌愛好家の交流と創作意欲の高揚を図ります。 実 施 日：令和５年７月	淡路文化団体連絡協議会
	ｶ 第４７回淡路島俳句大会	俳句作品を募集し、優秀作品を表彰することで、淡路地域の俳句愛好家の交流と創作意欲の高揚を図ります。 実 施 日：令和５年 11 月	淡路文化団体連絡協議会
	ｷ 第４５回淡路文学作品展	作者自ら書写した短歌・俳句・雑排を展示することで、淡路における短詩型文学の振興を図ります。 実 施 日：令和５年 11 月下旬～12 月上旬	淡路文化団体連絡協議会

(2) 文化会館等の特性を生かした利用促進

文化会館等は、地域の特色ある文化活動の拠点として市域を越えた地域文化団体の事務局を担うなど、伝統文化の伝承活動、住民のふるさと意識の醸成、広域交流のたまり場としての役割などを担っています。

今後も広域地域文化拠点として、日常的、継続的な賑わいを創出するため、地域の文化団体、地域団体、生活創造活動グループ、高齢者大学学生・卒業生等と連携し、利用促進を図っていきます。

[地域文化活動の支援]

支援団体等		支援内容
①嬉野台生涯教育センター	ア 東播磨文化団体連合会への支援	東播磨・北播磨地域内の各種文化団体の連携と研修を深め、地域の芸術文化の高揚を図ることを目的として設立された東播磨文化団体連合会が実施する各種事業や活動等を支援 ＜支援内容＞ 地域文化団体との連携調整をはじめ、「東播磨の地域文化を考える会」の開催や文芸誌「東はりま文化子午線」の発行など
②但馬文教府	ア 但馬文化協会への支援	但馬地域住民の文化に対する関心を高め、郷土文化の振興を目的として設立された但馬文化協会が実施する各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、但馬文化協会機関紙「KOHNOTORI」発行、ふるさと芸術文化振興事業等
	イ 但馬芸術文化会議への支援	但馬地域住民の芸術・文化活動の振興を目的として設立された但馬芸術文化会議が取り組む各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、「但馬ふるさと芸術文化祭」開催運営支援、但馬文化賞・但馬青少年文化奨励賞の実施、機関紙「芸文たじま」の発刊など
	ウ 但馬美術協会への支援	但馬地域の美術（絵画）振興を図り、郷土文化の向上に寄与することを目的として設立された但馬美術協会の事業、活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、但馬美術展及び巡回展の開催など
	エ 文化・芸術活動の交流支援	文化芸術活動を行う個人やグループに、作品や活動状況の展示・発表と交流の場を提供し、但馬文教府ギャラリーによる地域の文化芸術活動の活性化を図ります。
③西播磨文化会館	ア 西播磨文化協会連絡協議会への支援	中播磨・西播磨地域住民の文化に対する関心を高め、郷土文化の振興を目的として設立された西播磨文化協会連絡協議会が取り組む各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、にしはりまキッズフェスタ、西播磨地域ふれあい文化交流会、新年文化交流会の開催、機関誌「西播磨文化」の発行など

④淡路文化会館	ｱ 淡路文化団体連絡協議会への支援	淡路地域住民の文化に対する関心を高め、郷土文化の振興を目的として設立された淡路文化団体連絡協議会が実施する各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、ふるさと文化交流事業の開催や機関誌「あわじ」の発行等

６　文化・芸術活動の拠点としての機能強化

(1)　但馬文教府創立 60 周年記念事業の実施【新規】

教育、文化・芸術、生涯学習等の振興拠点として開設（昭和 38 年）された但馬文教府の創立 60 周年記念事業を実施します。

式　典　　実 施 日　令和 5 年 11 月 29 日（水）

内　　容　記念講演等

７　経営の健全性・透明性の確保

今後とも、県民の主体的な学びを先導する生涯学習事業を、県民の信頼を得ながら、安定的、持続的に進めます。

引き続き、「(公財) 兵庫県生きがい創造協会経営改善推進本部会議（令和２年４月設置)」を通して、経営の健全性・透明性の確保に努めていきますが、最大の経営改善対策は、いなみ野学園をはじめ各種事業の学園生、登録者の増による収入の増であることを目的として、魅力向上に取り組んでまいります。

(1)　安定した収入の確保

①　高齢者大学入学者の確保

応募者数が減少傾向にあることから、魅力的なカリキュラムの設定など、高齢者大学の魅力向上を図り、入学者定員の確保に努めます。

また、入学者募集の際に効果的な口コミによる周知を図るため、学生・卒業生等への高齢者大学に関する定期的な情報提供を行うほか、PR 効果の高いホームページ、フェイスブック、マスメディアの活用など、効果的な PR に努め、認知度の向上を図ります。

②　適正な受益者負担の徴収

協会事業に係る経費について、適正な受益者負担を求めることとし、いなみ野学園では、原料・資材の価格高騰を踏まえ、講座充実費や実習費などの学生納付金の改正を行います。

③　寄付募集の推進

いなみ野学園創立 50 周年を機に、令和元年度から寄付募集を開始しました。今後も在園生に寄付募集を積極的に働きかけるとともに、ホームページ等を通じて広く一般への周知に努め、寄付受納の一層の促進を図ります。

④　オープンキャンパスの開催（いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

施設の見学を通じて入学志望を高めてもらうため、オープンキャンパスを開催します。

講義参観やクラブ見学のほか、秋の「文化祭」（学園祭）開催時には地域内の住民に広く参加を呼びかけるなど一般県民に開放することで、高齢者大学での学びや活動への理解と啓発を図り、生涯学習を推進する機会とします。

⑤　自主事業の収益の確保

積極的な広報を行い、新規利用者の掘り起しなど利用者の増加に努めます。

また、いなみ野学園の学生・卒業生等との連携により、出品物の販売拡大を目指します。

ア　高齢者手づくりの店（協会本部）

高齢者が、趣味、創作活動として製作した手工芸品や民芸品、育成した野菜・花などを販売する場として、引き続き、民間事業者に委託して運営します。

・出品物　　野菜、花き、果物、苗、菓子、手芸品など

・施設の概要　　木造平屋建寄棟造　117.9 ㎡

イ　高齢者園芸センター（協会本部）

高齢者が土と親しみ作物を育てることを通じて健康を増進するとともに、地域や世代間の心のふれあいと交流を図る場として運営します。

(ｱ) 指導者付貸農園（ファミリーファーム）の運営

・区画数　448 区画(16.5 ㎡；395 区画、30 ㎡；14 区画、32 ㎡；39 区画)

・利用料　16.5 ㎡　　7,200 円／年

30 ㎡及び 32 ㎡　　18,000 円／年

(ｲ) 施設の概要

・ファミリーファーム	11,620 ㎡	・農　園	4,415 ㎡
・果樹園	6,330 ㎡	・管理棟	176 ㎡

ウ　高齢者陶芸の村（協会本部）

高齢者が作陶活動を通じて、仲間と共に生きがいを創造する場として、会員の自主運営により実施しています。

(ｱ) 会員の入村・利用料等

・会　員　60 歳以上の者

・入村料　12,000 円　・利用料　月額 5,000 円（３月分前納）

・材料費・焼成費　内容に応じて設定

・作陶日：週２回（月・火と木・金の２班）

指導員が作陶焼成等の指導にあたります。

（ｲ）地域への開放

地域の人々に施設を開放し、広く陶芸の普及と世代間交流を図ります。

・利用料　一人１日 1,000 円
・材料費・焼成費　内容に応じて設定
・指導員が作陶焼成等の指導にあたります。
・作陶日：毎週水曜日

（ｳ）施設の概要

・敷地　2,820 ㎡、建物　720.78 ㎡
・作業棟３棟 451.11 ㎡、窯棟３棟 120.43 ㎡、乾燥棟 72 ㎡、その他 78.24 ㎡

エ　貸館の試行実施（協会本部）

いなみ野学園のＰＲ及び施設の有効利用のため、広く県民を対象として、いなみ野学園の教室について、貸館（有料）の試行実施に取り組みます。

・対象施設：大講堂、大教室、中教室、ふれあい館
・貸館日時：月曜日～金曜日の 15:30～17:30（祝日、年末年始を除く）

※新型コロナウイルス感染症の収束状況に応じて貸館実施

⑵　施設の改修による利便性等の向上

利用者の利便性・快適性を確保して利用者増を図るための施設改修を計画的に進めます。

⑶　職員の適正配置等による運営

長期的視点で事業を計画的、継続的に執行することができるよう職員の適正配置等による運営を行うとともに、高齢者大学のクラス運営等のルーティン業務を運営サポーター等による自立的運営に移行するなど、高齢者が高齢者を支援する体制で運営を行います。

⑷　協会事業の透明性確保・広報の充実

①　協会事業の見える化

ア　協会ホームページで、組織・収支状況・経営方針・事業内容・イベント情報などを定期的に発信します。

イ　ニュースレター「生きがい通信」（協会本部）

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報などをニュースレターとしてホームページに掲載することにより、地域社会への貢献についての県民の意識啓発を図るとともに協会事業の内容を積極的に発信します。

・発信回数　　年３回

②　マスメディアとの連携

ラジオや新聞等のマスメディアの協力を得ながら、当協会及び協会事業の情報発信を行っていきます。

③　いなみ野学園情報番組の制作・発信（いなみ野）

ア　地域ケーブルテレビ局「BAN-BAN テレビ」の協力を得て、大学院講座学生等の自主制作により放映している番組「播磨まちかどニュース with いなみ野学園」への応援を通じて、学園行事等の情報発信に努めます。

イ　学園ホームページを活用し、学生の協力を得て「播磨まちかどニュース with いなみ野学園（瓦版）」を発行し、学園の活動や魅力について情報発信を行います。

④　ホームページの運営（全施設）

可能な限りの情報公開を目指すとともに、わかりやすく、親しみやすい、身近に感じてもらえる施設像の情報発信に努めていきます。

(5)　経営改善の推進

健全な財務基盤の確立にむけ、実施事業の見直し、経営効率化にむけた取組みを進めます

８　ウイズコロナ期に向けた適切な対応

令和５年度は、政府による感染症分類移行（５類）を踏まえ、学園生の安全安心に配慮しつつも充実した学園生活に向け、ウイズコロナを見据えた取組みを進めます。

資　　料

収 支 予 算 案 （正味財産増減ベース）
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：千円）

勘定科目		当初予算額	前年度予算額	増 減
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
経常収益				
基本財産運用益	1	380	37	343
基本財産受取利息	2	380	37	343
基金運用益	3	608	100	508
基金受取利息	4	608	100	508
特定資産運用益	5	0	0	0
特定資産受取利息	6	0	0	0
事業収益	7	39,549	39,552	△ 3
ファミリーファーム利用収益	8	2,323	2,446	△ 123
生産物販売収益	9	2,897	2,637	260
陶芸の村利用収益	10	8,773	8,949	△ 176
刊行物等販売収益	11	135	120	15
手数料収益	12	108	80	28
使用料収益	13	18,513	19,200	△ 687
体験学習教材販売収益	14	6,800	6,120	680
受取補助金等	15	774,740	454,556	320,184
生きがい創造協会運営補助金収益	16	82,885	90,254	△ 7,369
いなみ野学園等運営補助金収益	17	42,414	35,150	7,264
阪神シニアカレッジ運営補助金収益	18	43,362	47,080	△ 3,718
健康福祉祭派遣受託収益	19	4,203	5,628	△ 1,425
生涯学習情報プラザ運営補助金収益	20	5,490	15,341	△ 9,851
生涯学習等施設運営補助金収益	21	10,008	2,167	7,841
生涯学習等施設運営受託収益	22	584,092	257,203	326,889
受取補助金等振替額	23	2,286	1,733	553
受取負担金	24	144,011	140,974	3,037
いなみ野学園入学金収益	25	1,926	1,914	12
いなみ野学園生負担金収益	26	60,061	57,327	2,734
放送大学生負担金収益	27	7,642	8,300	△ 658
特別講座参加者負担金収益	28	1,000	350	650
阪神シニアカレッジ入学金収益	29	1,140	1,170	△ 30
阪神シニアカレッジ生負担金収益	30	31,538	31,943	△ 405
情報学習講座生負担金収益	31	737	937	△ 200
ふるさとひょうご創生塾生負担金収益	32	0	330	△ 330
サークル活動負担金収益	33	2,657	2,604	53
駐車場利用負担金収益	34	10,502	9,570	932
生涯学習施設講座等参加者負担金収益	35	18,183	16,429	1,754
地域高齢者大学生負担金収益	36	8,625	10,100	△ 1,475
受取寄付金	37	400	500	△ 100
受取寄付金	38	400	500	△ 100
雑収益	39	6,569	6,241	328
雑収益	40	6,129	5,377	752
構築物受贈益振替額	41	384	384	0
什器備品受贈益振替額	42	56	480	△ 424
経常収益合計	43	966,257	641,960	324,297

（単位：千円）

勘定科目		当初予算額	前年度予算額	増　減
経常費用				
事業費	44	938,410	615,424	322,986
人件費(事業費)	45	314,086	338,176	△ 24,090
運営費	46	624,324	277,248	347,076
管理費	47	35,276	35,029	247
人件費(管理費)	48	30,949	30,612	337
その他の経費(管理費)	49	4,327	4,417	△ 90
予備費支出	50	0	0	0
経常費用合計	51	973,686	650,453	323,233
評価損益等調整前当期経常増減額	52	△ 7,429	△ 8,493	1,064
評価損益等計	53	0	0	0
当期経常増減額	54	△ 7,429	△ 8,493	1,064
2. 経常外増減の部				
経常外収益				
経常外収益合計	55	0	0	0
経常外費用				
経常外費用合計	56	0	0	0
当期経常外増減額	57	0	0	0
他会計振替額	58	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	59	△ 7,429	△ 8,493	1,064
法人税、住民税及び事業税	60	708	558	150
当期一般正味財産増減額	61	△ 8,137	△ 9,051	914
一般正味財産期首残高	62	30,390	51,270	△ 20,880
一般正味財産期末残高	63	22,253	42,219	△ 19,966
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
受取補助金等	64	16,078	0	16,078
受取兵庫県補助金	65	16,078	0	16,078
一般正味財産への振替額	66	2,726	2,597	129
一般正味財産への振替額	67	2,726	2,597	129
当期指定正味財産増減額	68	13,352	△ 2,597	15,949
指定正味財産期首残高	69	262,768	261,994	774
指定正味財産期末残高	70	276,120	259,397	16,723
Ⅲ　正味財産期末残高	71	298,373	301,616	△ 3,243

２　施設の概要

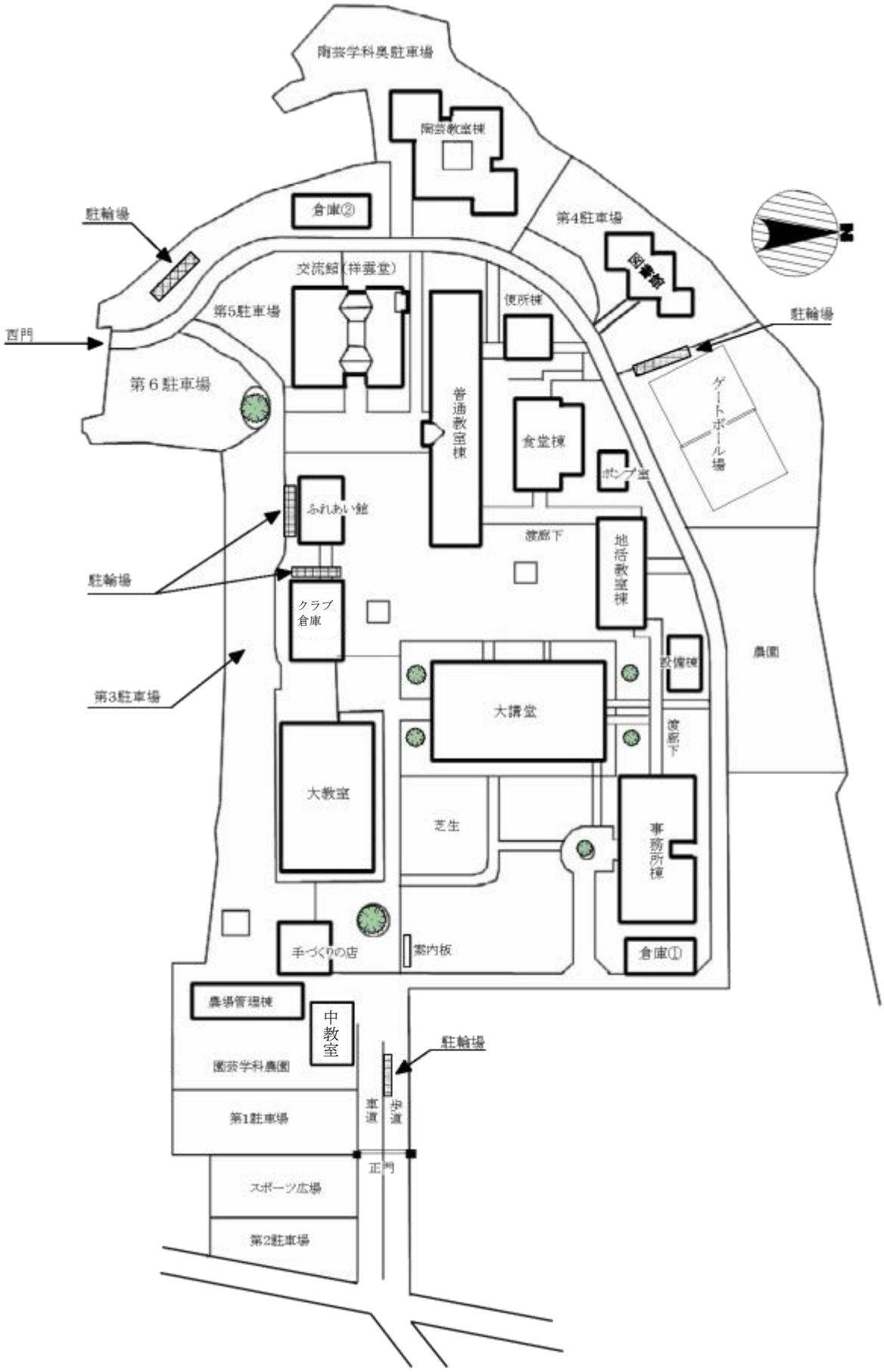
（１）いなみ野学園

①　土地面積　　44,113.16 ㎡　（甲子園球場約１個分）

②　主要建物

（名　称）	（面　積）	（建築年月日）	
協会事務局（事務所棟）	513.42 ㎡	S61. 3.31	
大講堂	662.48	S61.10.13	
普通教室	619.40	S62. 1.12	
地活教室	236.45	S61. 3.22	
大教室	621.78	S49.12. 2	(H28.5.30 耐震改修)
陶芸教室	350.49	S61. 3.31	
クラブ倉庫	201.65	S28. 6.30	(S62.4.18 改装)
中教室	266.23	H22. 8.25	
ふれあい館	176.87	H15.10.30	(旧階段教室を改装)
農場管理棟	162.32	S60. 2.27	
食堂	282.85	S62.11.18	
祥雲堂（交流館）	499.84	S63. 2.17	
図書館	209.50	H 2.12.19	
手づくりの店	117.96	S60. 2.27	
倉庫①	119.07	S47. 2.28	
便所棟	104.62	S62. 1.31	
倉庫②	138.00	S61. 3.31	
ポンプ室	19.50	S61. 3.31	
設備棟	72.00	S61. 3.31	

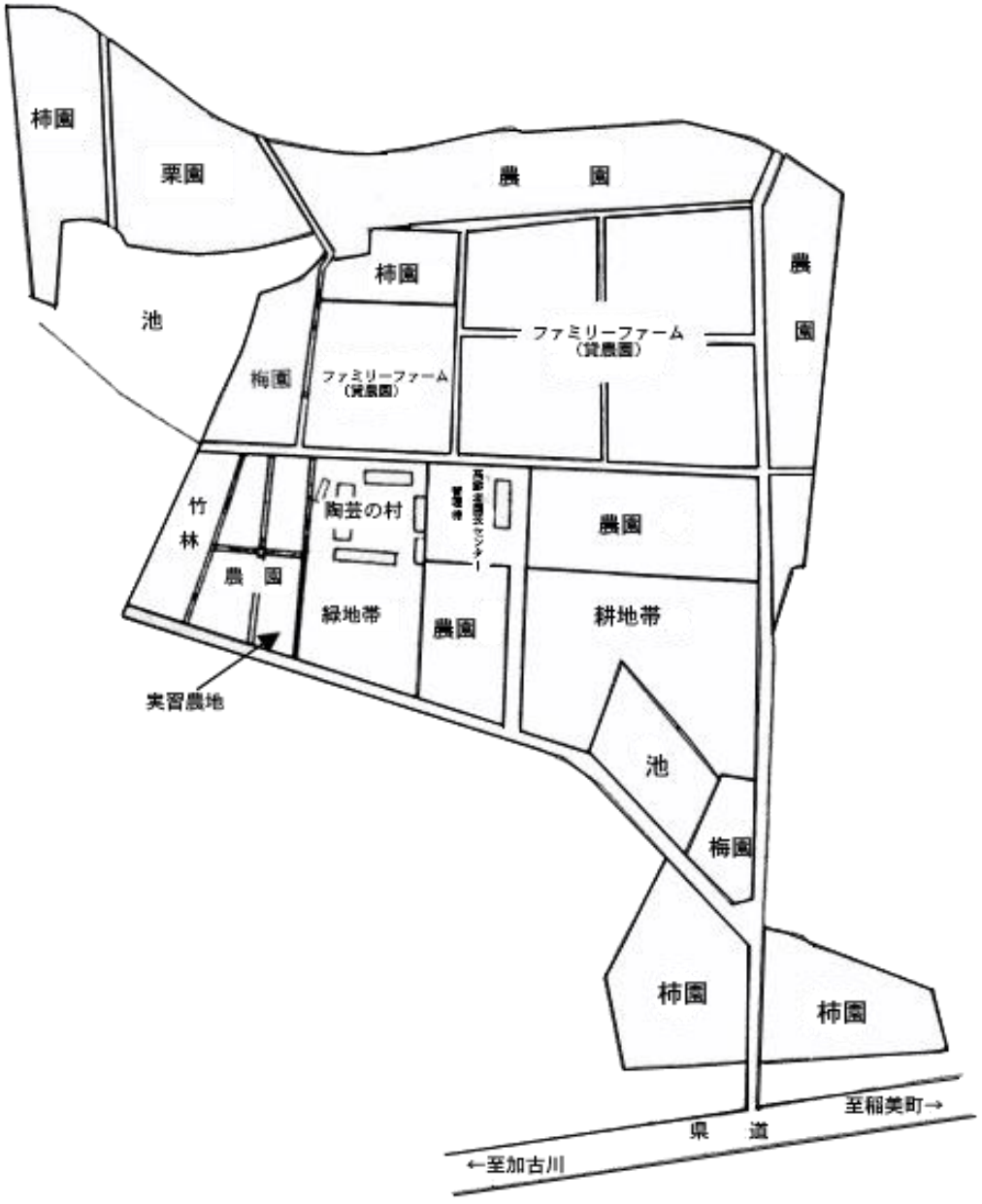
③　建物配置図


園芸学科奥駐車場
園芸教室棟
倉庫②
駐輪場
第4駐車場
図書館
交流館（洋蚕堂）
第5駐車場
便所棟
駐輪場
西門
第６駐車場
普通教室棟
食堂棟
ゲートボール場
ポンプ室
ふれあい館
渡廊下
地活教室棟
駐輪場
クラブ倉庫
農園
第3駐車場
大講堂
渡廊下
大教室
芝生
事務所棟
手づくりの店
案内板
倉庫①
農場管理棟
中教室
駐輪場
園芸学科農園
第1駐車場
車道
歩道
正門
スポーツ広場
第2駐車場

（２）高齢者園芸センター・高齢者陶芸の村

【土地面積、主な建物、配置図】

	土地（㎡）		主な建物（㎡）	
高齢者園芸センター	ファミリーファーム	11,620	管理棟	176
	果樹園	6,330		
	農園	4,415		
高齢者陶芸の村	敷地	2,820	作業棟　３棟	451.11
			窯棟　３棟	120.43
			乾燥製品棟	72.00
			その他	78.24
その他		29,988		
計		55,173		

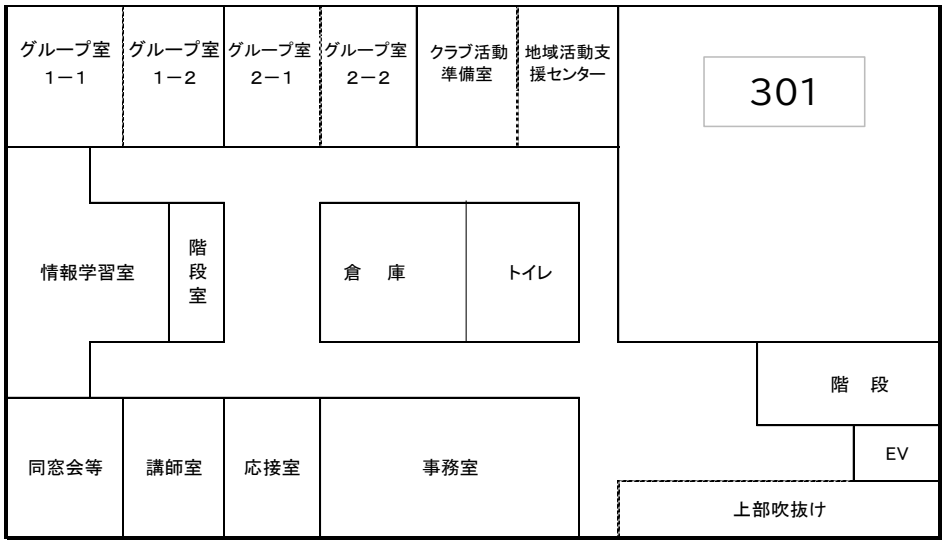


（３）阪神シニアカレッジ

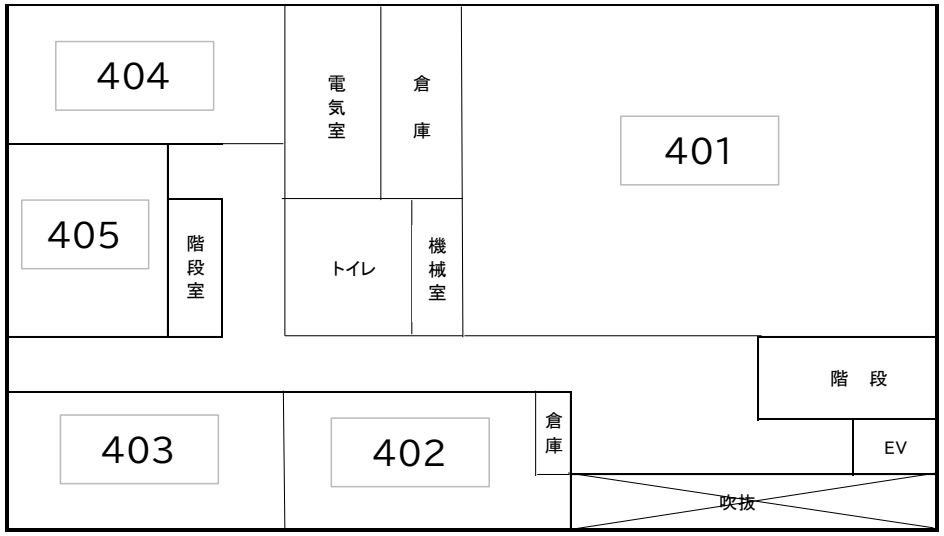
① 建物延面積（阪神健康交流センター３階・４階・屋上）
2414.7㎡（３階　998.8㎡、４階　955.5㎡、屋上　471.2㎡（共用部分も含む））

		面積(㎡)	主な室名
3階	グループ室等	315.7	グループ室、地域活動支援センター、情報学習室、同窓会
	教室	157.3	301教室
	講師室、事務室等	200.9	講師室、事務室、学長室、書庫
4階	教室	621.6	401～405教室
屋上（R階）	実習準備室	16.6	
	実習園	397.3	
廊下・トイレその他		716.1	廊下、トイレ、階段、ｴﾚﾍﾞｰﾀｰﾎｰﾙ、倉庫、電気室等
計		2425.5	

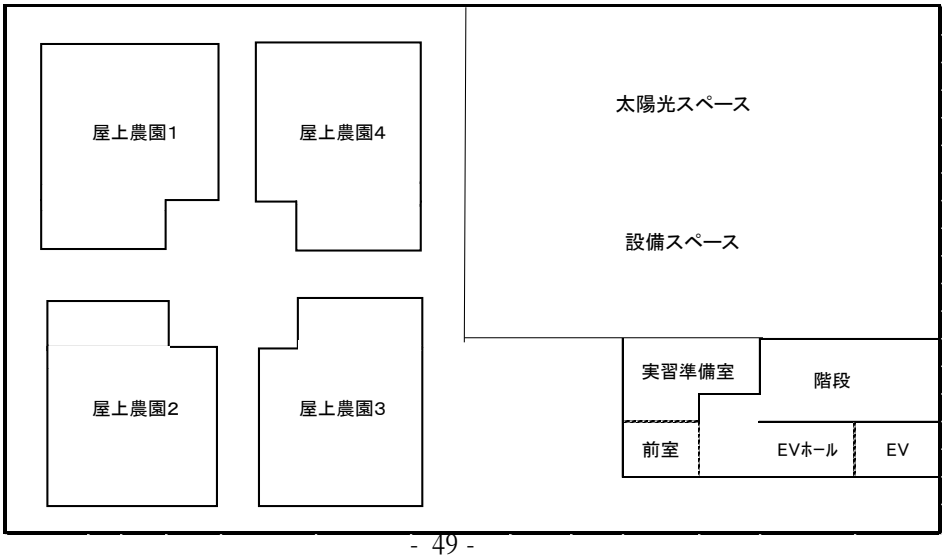
【3階】



【4階】



【屋上】



（４）嬉野台生涯教育センター

①土地面積　　406,891.05 ㎡　　（甲子園球場約 10 個分）

②主な建物

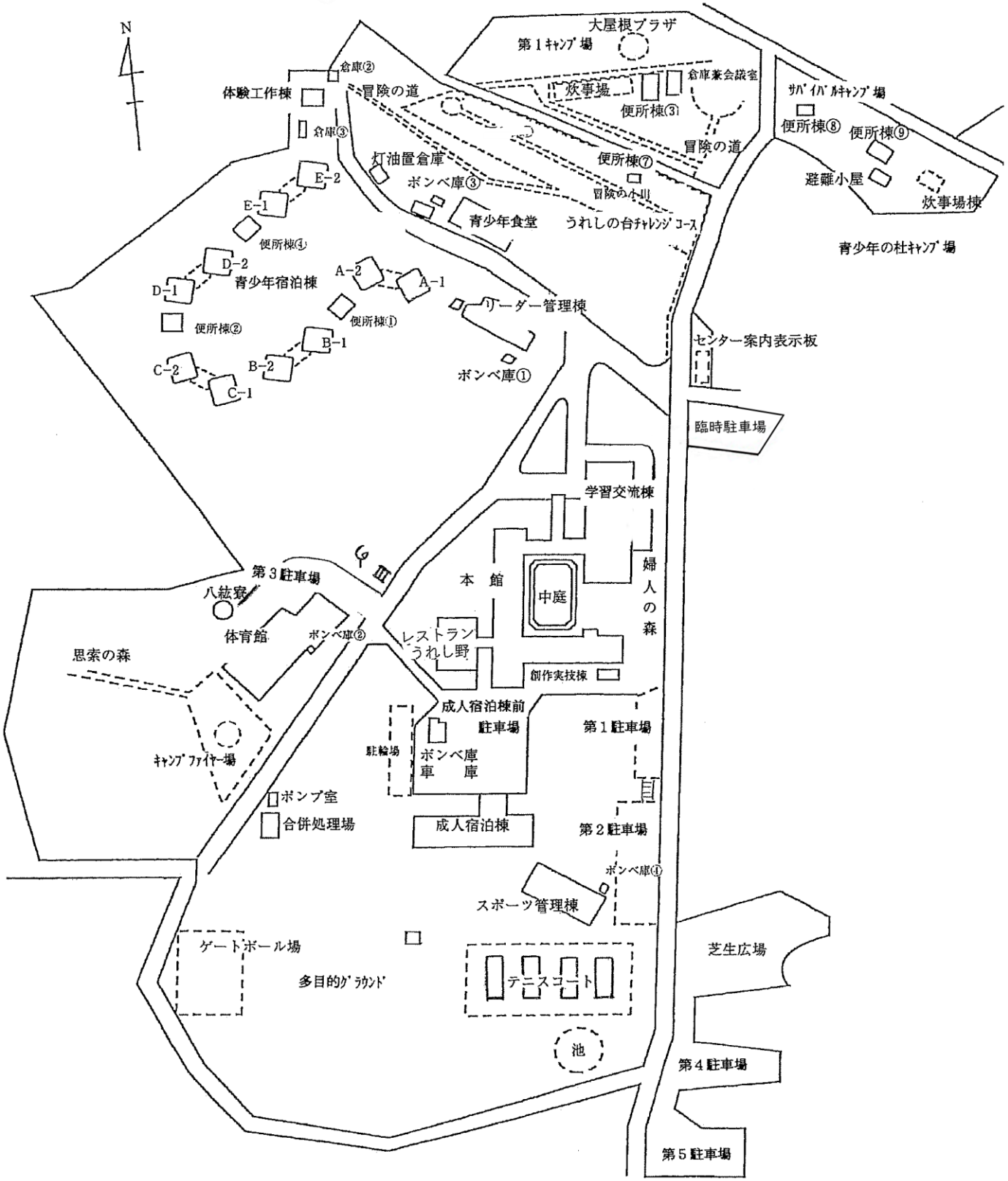
建　物　名	規 模 ・ 構 造	内　　容
本　　館	鉄筋コンクリート造　2F 延面積　2,713㎡	第1研修室(100人)、第2研修室(50人)、第3研修室(30人) 第4研修室(50人)、第5研修室(30人)、第6研修室(16人) 和室会議室(20人)、視聴覚室(20人) 、音楽室(20人) 手芸室(20人)、染色室(24人)、陶芸室(24人)、 木彫・木工室(24人)、活動ルーム うれしのまるごとギャラリー レストランうれし野(定員100人)
学 習 交 流 棟	鉄筋コンクリート造　2F 延面積　1,249㎡	講堂(500人)　生活創造プラザ　展示コーナー 所長室　次長室　事務室
青 少 年 宿 泊 研　　修　　棟	宿泊棟　10棟 延面積　1,310㎡	10棟(1棟48人)　定員480人
リーダー管理棟	鉄筋コンクリート造　1F 延面積　382㎡	リーダー宿泊室4室　定員10人　浴場(4)
青 少 年 食 堂 棟	延面積　519㎡	定員272人
成 人 宿 泊 棟	鉄筋コンクリート造　2F 延面積　1,083㎡	洋室11室　和室15室　定員68人　浴場(2)
体 験 工 作 棟	鉄骨 延面積　448㎡(含工作物)	工作室　器具室　管理室
体　　育　　館	鉄筋コンクリート造 延面積　1,290㎡	大体育室(780㎡)　小体育室(100㎡) 更衣室　シャワー室
スポーツ管理棟	鉄筋コンクリート造 延面積　250㎡	更衣室　シャワー室

建物延面積　　9,809.38 ㎡

③主な野外施設

施　設　名	面　積　等	内　　容
青　少　年　広　場	約2,710㎡	レクリエーション広場
テ　ニ　ス　コ　ー　ト	約3,000㎡	オムニコート4面
多 目 的 グ ラ ウ ン ド	約8,760㎡	グラウンド(サッカー・軟式野球場等) ゲートボール場(専用コート1面　サブコート1面)
芝　　生　　広　　場	約6,200㎡	サッカー・ラグビー等
第 1 キ ャ ン プ 場		定員150人(管理棟・野外炊事場) オリエンテーリング公認コース　大屋根プラザ(山のかさ)
青少年の杜キャンプ場		定員50人(野外炊事場・キャンプサイト)
サバイバルキャンプ場		定員50人(キャンプサイト)
冒　険　の　小　川	約300m	冒険広場　約15，000㎡
う　れ　し　の　台 チ ャ レ ン ジ コ ー ス		ひょうご冒険教育(HAP)体験コース

④建物配置図


N
大屋根プラザ
第１ｷｬﾝﾌﾟ場
倉庫②
体験工作棟
冒険の道
炊事場
倉庫兼会議室
便所棟③
ｻﾊﾞｲﾊﾞﾙｷｬﾝﾌﾟ場
便所棟⑧
便所棟⑨
倉庫③
灯油置倉庫
便所棟⑦
冒険の道
避難小屋
炊事場棟
ボンベ庫③
冒険の小川
青少年食堂
うれしの台チャレンジコース
青少年の杜ｷｬﾝﾌﾟ場
E-2
E-1
便所棟④
D-2
D-1
青少年宿泊棟
A-2
A-1
リーダー管理棟
便所棟②
便所棟①
B-1
C-2
B-2
C-1
ボンベ庫①
センター案内表示板
臨時駐車場
学習交流棟
第３駐車場
八紘寮
本　館
中庭
婦人の森
体育館
ボンベ庫②
レストラン
うれし野
思索の森
創作実技棟
成人宿泊棟前
駐車場
第１駐車場
ｷｬﾝﾌﾟﾌｧｲﾔｰ場
駐輪場
ボンベ庫
車　庫
ポンプ室
合併処理場
成人宿泊棟
第２駐車場
ボンベ庫④
スポーツ管理棟
ゲートボール場
芝生広場
多目的ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ
テニスコート
池
第４駐車場
第５駐車場

（５）但馬文教府

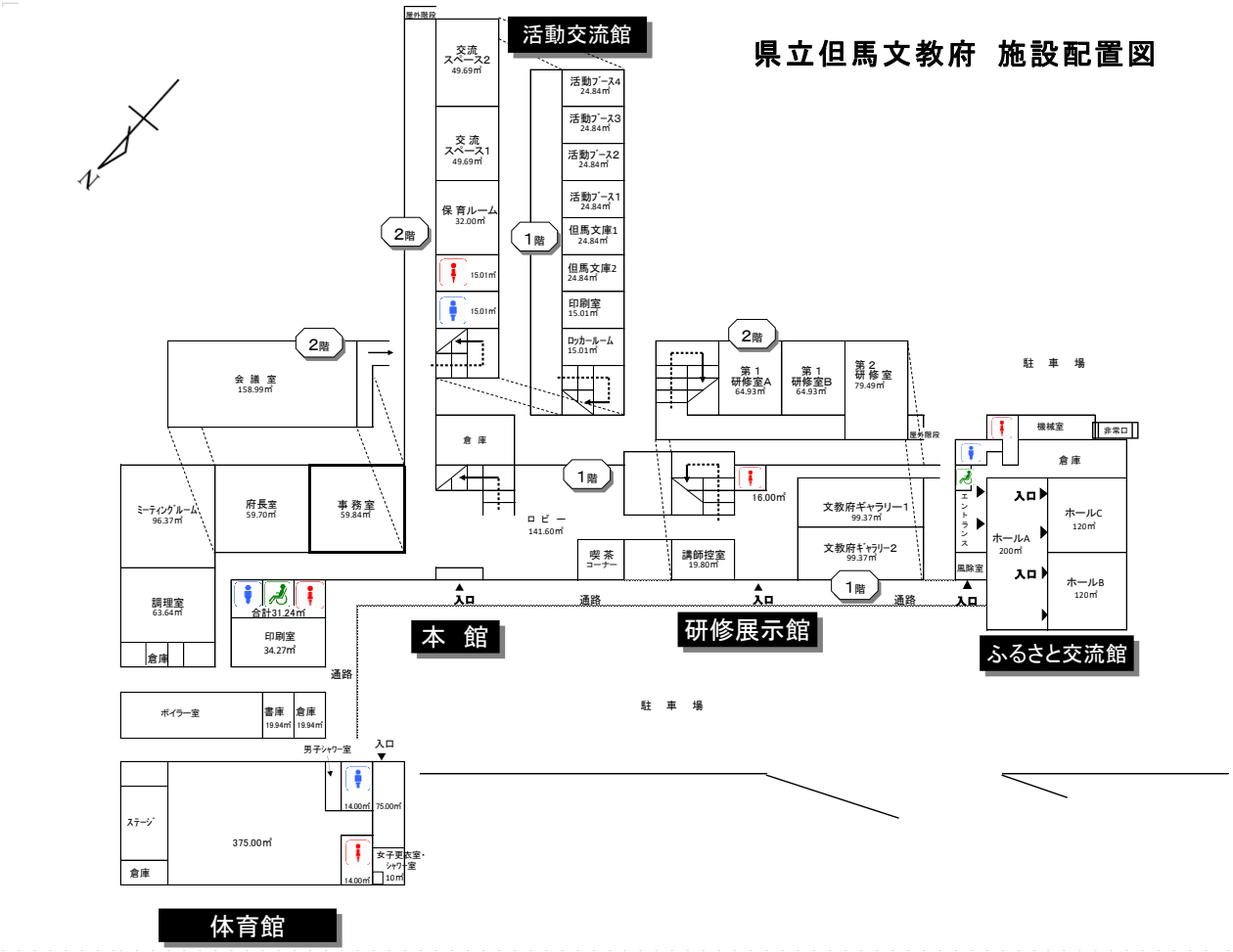
① 敷地面積　　48,383.32 ㎡　　（甲子園球場約１個分）

② 建物延面積計　3,811.33 ㎡

③ 主要建物

施設名	建物延面積	主な施設内容
本館	（㎡） 1,004.83	事務室、会議室、調理室、ミーティングルーム
研修展示館	601.51	第1研修室Ａ・Ｂ、第２研修室、文教府ギャラリー１・２
体育館	625.00	体育館、シャワールーム
活動交流館	614.52	交流スペース１・２、活動ブース１～４、但馬文庫１・２、印刷室・ロッカールーム、保育ルーム
ふるさと交流館	672.75	ホールＡ・Ｂ・Ｃ
そ の 他	292.72	自治会室、渡廊下、自転車置場、雁木

④ 建物配置図



（６）西播磨文化会館

① 敷地面積　68,505.17 ㎡　（甲子園球場約 1.5 個分）

② 建物延面積　4,679.11 ㎡

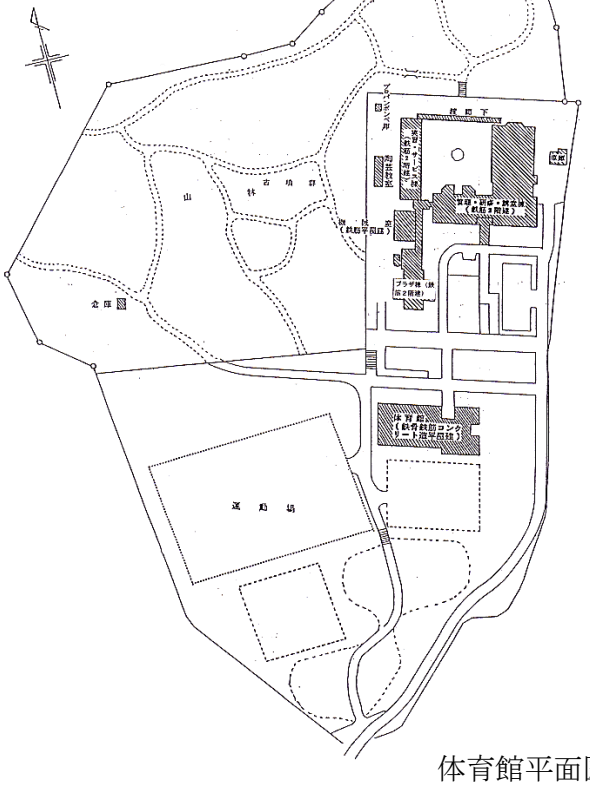
③ 主要建物

施設名	建物延面積	主な施設内容
管理・研修・講堂棟	（㎡） 1,930.34	事務室、研修室、大会議室、小会議室、展示室 、情報交流サロン、印刷室、講堂
実習・サービス棟	736.00	パフォーマンススペース、視聴覚教室、ミーティングルーム、調理教室
プラザ棟	520.39	グループ活動ブース、グループ活動スペース
体 育 館	1,161.06	体育室 、グループ活動スペース、更衣室
陶芸教室	62.65	陶芸実習
そ の 他	268.67	車庫、倉庫他

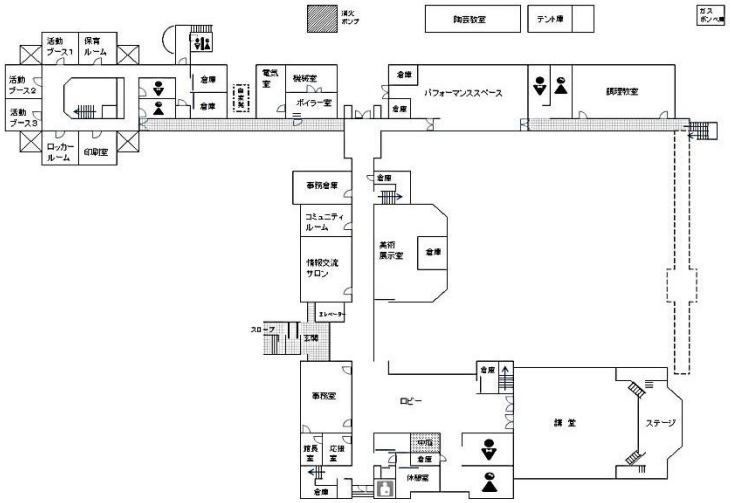
その他

運動場：6,916 ㎡（91m×76m）、芸術広場：2,142 ㎡(63m×34m)

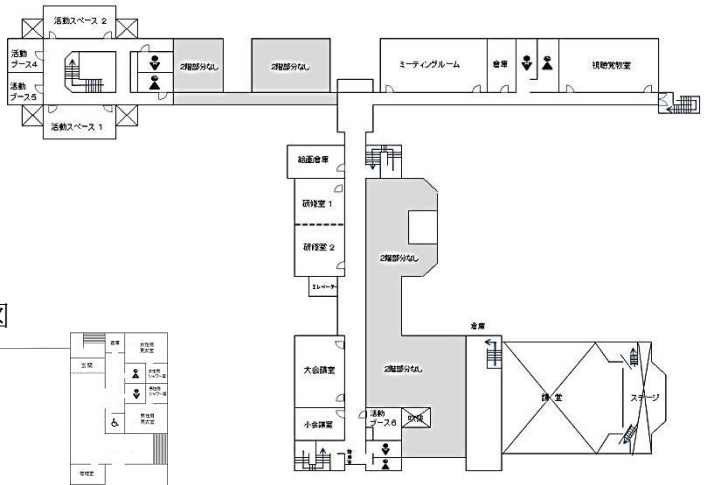
④ 建物配置図



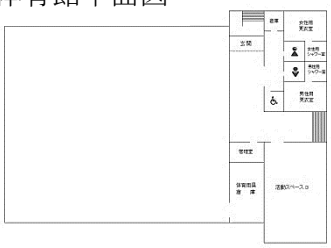
1 階平面図



2 階平面図



体育館平面図



（７）淡路文化会館

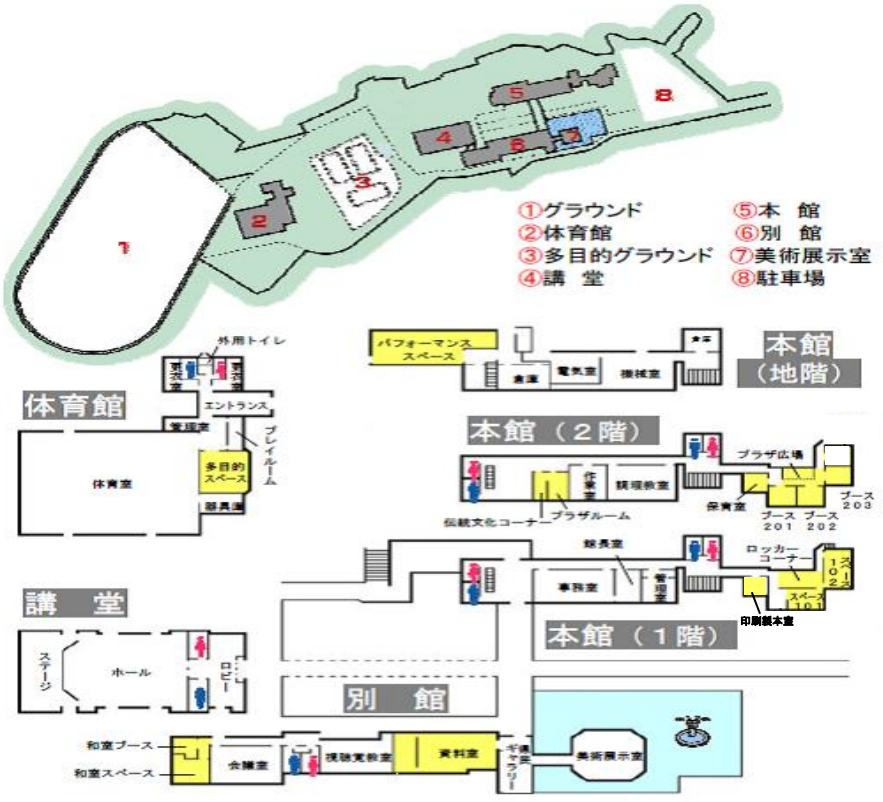
① 敷地面積　45,350.01 ㎡　（甲子園球場約１個分）

② 建物延面積　4,291.12 ㎡

③ 主要建物

施設名	定員等	施設内容	
講堂	定員 400 名　ホール 378 ㎡	講演会、文化祭、ＤＶＤ等鑑賞	
会議室	定員 60 名　108 ㎡	会議、講義、各種会合	
美術展示室 (県民ｷﾞｬﾗﾘｰ)	136 ㎡ (56 ㎡)	美術展示、壁面 30m（10m×3 面） (美術展示)	
視聴覚教室	定員 50 名　90 ㎡	ＤＶＤ等鑑賞、会議、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ接続可	
調理教室	定員 50 名　98 ㎡	調理実習、調理台 9、冷蔵庫、レンジ他	
体育室	771 ㎡	ﾊﾞﾚｰ 2、ﾊﾞｽｹｯﾄ 1、ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ 3、卓球台 9	
多目的グラウンド	2,423 ㎡		
グラウンド	18,000 ㎡	野球 1、ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ1、サッカー1、陸上競技等	
[生活創造情報プラザ]			
ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽｽﾍﾟｰｽ	128 ㎡	プラザルーム	18 ㎡
ｸﾞﾙｰﾌﾟ活動ｽﾍﾟｰｽ(2)	101：44 ㎡　102：44 ㎡	伝統文化コーナー	17 ㎡
ロッカーコーナー	23 ㎡	資料室	162 ㎡
保育室	22 ㎡	和室ブース	8 畳　17 ㎡
ｸﾞﾙｰﾌﾟ活動ﾌﾞｰｽ (3)	ブース　201・202・203 各　22 ㎡	和室スペース	15 畳　36 ㎡
印刷製本室	22 ㎡	多目的スペース	95 ㎡
プラザ広場	33 ㎡		

④ 建物配置図



3　高齢者大学等の学生の状況（令和５年５月１日現在）

①　性別学生数

			男	女	計
いなみ野学園	４年制大学講座	１　年	115	127	242
		２　年	120	95	215
		３　年	102	84	186
		４　年	62	60	122
		小計	399	366	765
	陶芸学科専修コース		21	13	34
	大学院講座	１　年	35	18	53
		２　年	27	16	43
		小計	62	34	96
	計		482	413	895
放送大学（ひょうごラジオカレッジ）		本科生	32	71	103
		聴講生	0	0	0
		生涯聴講生	496	751	1,247
		計	528	822	1,350
阪神シニアカレッジ	４年制大学講座	１　年	86	81	167
		２　年	74	69	143
		３　年	87	58	145
		４　年	73	50	123
		小計	320	258	578
	阪神ひと・まち創造講座	１　年	14	16	30
		２　年	13	12	25
		小計	27	28	55
	計		347	286	633
うれしの学園生涯大学	４年制大学講座	１　年	8	15	23
		２　年	16	21	37
		３　年	4	8	12
		４　年	14	14	28
		小計	42	58	100
	大学院講座	１　年	3	1	4
		２　年	2	7	9
		小計	5	8	13
	計		47	66	113
但馬文教府みてやま学園	４年制大学講座	１　年	16	27	43
		２　年	8	12	20
		３　年	10	22	32
		４　年	11	16	27
		小計	45	77	122
	大学院（地域活動実践講座）	１　年	9	11	20
		２　年	10	11	21
		小計	19	22	41
	計		64	99	163
西播磨文化会館ゆうゆう学園	４年制大学講座	１　年	18	13	31
		２　年	15	17	32
		３　年	17	22	39
		４　年	10	14	24
		小計	60	66	126
	大学院（地域活動実践講座）	１　年	11	7	18
		２　年	6	7	13
		小計	17	14	31
	計		77	80	157
淡路文化会館いざなぎ学園	４年制大学講座	１　年	8	15	23
		２　年	10	25	35
		３　年	11	24	35
		４　年	5	20	25
		小計	34	84	118
	大学院（地域活動実践講座）	１　年	6	5	11
		２　年	0	5	5
		小計	6	10	16
	計		40	94	134
合　計			1,585	1,860	3,445

② 入学者平均年齢・最高年齢

		令和５年度			
		平均年齢		最高年齢	
		男	女	男	女
いなみ野学園	４年制大学講座	72.2	69.3	90	81
		70.7			
	陶芸学科専修コース	73.4	70.5	82	82
		72.3			
	大学院	73.6	75.4	91	85
		74.2			
放送大学 （ひょうごラジオカレッジ）		79.0	79.6	104	107
		79.4			
阪神シニアカレッジ	４年制大学講座	70.7	69.4	84	85
		70.1			
	阪神ひと・まち創造講座	72.4	72.7	87	82
		72.5			
うれしの学園生涯大学	４年制大学講座	72.0	71.2	79	83
		71.5			
	大学院講座	72.8	70.9	80	76
		71.6			
但馬文教府みてやま学園	４年制大学講座	72.3	69.9	92	81
		70.8			
	大学院 （地域活動実践講座）	72.1	70.3	80	80
		71.1			
西播磨文化会館	４年制大学講座	71.8	68.8	83	79
		70.6			
	大学院 （地域活動実践講座）	73.5	72.6	80	77
		72.5			
淡路文化会館いざなぎ学園	４年制大学講座	72.5	69.0	85	77
		70.2			
	大学院 （地域活動実践講座）	71.8	72.8	83	75
		72.6			

③　年齢別学生数

			～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～	計
いなみ野学園	４年制大学講座	１　年	4	17	71	98	43	8	1	242
		２　年	1	12	57	83	50	11	1	215
		３　年	3	7	41	77	45	12	1	186
		４　年	1	6	21	55	25	11	3	122
		小計	9	42	190	313	163	42	6	765
	陶芸学科専修コース		0	2	8	13	10	1	0	34
	大学院講座	１　年	0	1	2	30	13	5	2	53
		２　年	0	1	4	23	12	2	1	43
		小計	0	2	6	53	25	7	3	96
	計		9	46	204	379	198	50	9	895
放送大学（ひょうごラジオカレッジ）		本科生	11	11	21	28	18	10	4	103
		聴講生	0	0	0	0	0	0	0	0
		生涯聴講生	8	12	49	195	282	350	351	1,247
		計	19	23	70	223	300	360	355	1,350
阪神シニアカレッジ	４年制大学講座	１　年	3	21	52	61	22	7	1	167
		２　年	3	10	40	55	30	5	0	143
		３　年	0	5	28	62	36	12	2	145
		４　年	0	7	20	65	17	12	2	123
		小計	6	43	140	243	105	36	5	578
	阪神ひと・まち創造講座	１　年	1	2	5	11	8	2	1	30
		２　年	1	2	8	9	4	1	0	25
		小計	2	4	13	20	12	3	1	55
	計		8	47	153	263	117	39	6	633
生涯大学うれしの学園	４年制大学講座	１　年	0	1	4	14	2	2	0	23
		２　年	0	1	9	21	6	0	0	37
		３　年	0	0	3	6	2	1	0	12
		４　年	0	0	10	13	3	2	0	28
		小計	0	2	26	54	13	5	0	100
	大学院講座	１　年	0	0	1	1	2	0	0	4
		２　年	0	0	2	6	0	1	0	9
		小計	0	0	3	7	2	1	0	13
	計		0	2	29	61	15	6	0	113
みてやま学園但馬文教府	４年制大学講座	１　年	0	5	21	12	3	1	1	43
		２　年	0	0	6	7	4	2	1	20
		３　年	0	2	13	11	5	0	1	32
		４　年	0	2	6	12	7	0	0	27
		小計	0	9	46	42	19	3	3	122
	大学院（地域活動実践講座）	１　年	0	1	9	6	4	0	0	20
		２　年	0	0	8	7	4	2	0	21
		小計	0	1	17	13	8	2	0	41
	計		0	10	63	55	27	5	3	163
ゆうゆう学園西播磨文化会館	４年制大学講座	１　年	0	3	14	8	3	3	0	31
		２　年	0	3	19	7	3	0	0	32
		３　年	0	1	19	17	2	0	0	39
		４　年	0	1	5	12	4	2	0	24
		小計	0	8	57	44	12	5	0	126
	大学院（地域活動実践講座）	１　年	0	0	6	5	5	2	0	18
		２　年	0	0	2	5	4	2	0	13
		小計	0	0	8	10	9	4	0	31
	計		0	8	65	54	21	9	0	157
いざなぎ学園淡路文化会館	４年制大学講座	１　年	0	5	5	9	2	1	1	23
		２　年	0	1	12	17	4	0	1	35
		３　年	0	3	12	10	8	0	2	35
		４　年	1	1	10	8	2	2	1	25
		小計	1	10	39	44	16	3	5	118
	大学院（地域活動実践講座）	１　年	0	0	3	4	3	1	0	11
		２　年	0	0	3	1	0	1	0	5
		小計	0	0	6	5	3	2	0	16
	計		1	10	45	49	19	5	5	134
合　計			37	146	629	1,084	697	474	378	3,445

④ 学科・コース別学生数

いなみ野学園4年制大学講座

	園芸	健康づくり	文化	陶芸	陶芸専修コース	計
1年	64	83	81	14	6	248
2年	44	56	91	24	3	218
3年	44	45	78	19	11	197
4年	42	28	46	6	14	136
計	194	212	296	63	34	799

いなみ野学園大学院(2年制)　※1年2学期よりコース別学習

	地域づくり研究	歴史・文化	健康・福祉	環境・地域	景観園芸	計
1年	53					53
2年		29	5	4	5	43
計	53	29	5	4	5	96

阪神シニアカレッジ　4年制大学講座

	園芸	健康	国際理解	計
1年	45	60	62	167
2年	34	54	55	143
3年	30	54	61	145
4年	35	39	49	123
計	144	207	227	578

但馬文教府　みてやま学園　4年制大学講座　※1名につき2コース選択

	健康実践	但馬文化	但馬自然・産業	麦わら細工	書道	パソコン	計
1年	17	21	14	9	9	16	86
2年	9	14	7	1	4	5	40
3年	10	21	5	15	10	3	64
4年	13	20	9	8	3	1	54
計	49	76	35	33	26	25	244

西播磨文化会館ゆうゆう学園　4年制大学講座

	環境創造	健康福祉	地域文化	計
1年	7	6	18	31
2年	5	14	13	32
3年	9	10	20	39
4年	4	12	8	24
計	25	42	59	126

西播磨文化会館ゆうゆう学園　大学院(地域活動実践講座)

	環境創造	健康福祉	地域文化	計
1年				18
2年	3	6	4	13
計	3	6	4	31

※ うれしの学園生涯大学については、学科・コースを設けていない。

※ 淡路文化会館いざなぎ学園については、開講後にコースを選択するため、令和4年5月1日現在は内訳未定

⑤　地区別学生数

講座名		学年等	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	その他	計
いなみ野学園	4年制大学講座	1年	50	0	2	165	13	10	2	0	0	0	0	242
		2年	40	0	0	149	15	6	5	0	0	0	0	215
		3年	36	0	0	116	21	7	6	0	0	0	0	186
		4年	22	0	1	78	13	5	3	0	0	0	0	122
		計	148	0	3	508	62	28	16	0	0	0	0	765
	陶芸学科専修コース		5	0	0	27	1	1	0	0	0	0	0	34
	大学院	1年	5	0	0	41	3	4	0	0	0	0	0	53
		2年	3	0	0	34	4	1	1	0	0	0	0	43
		計	8	0	0	75	7	5	1	0	0	0	0	96
	合計		161	0	3	610	70	34	17	0	0	0	0	895
放送大学		本科生	28	12	12	19	4	11	1	4	2	4	6	103
		聴講生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		生涯聴講生	154	140	119	255	124	102	132	60	116	21	24	1,247
		計	182	152	131	274	128	113	133	64	118	25	30	1,350

	講座名	学年	尼崎市	西宮市	芦屋市	伊丹市	宝塚市	川西市	三田市	猪名川町	神戸市	その他	計
阪神シニアカレッジ	4年制大学講座	1年	9	33	4	11	65	14	6	2	23	0	167
		2年	16	32	5	9	41	10	2	2	26	0	143
		3年	8	28	5	9	59	3	6	4	23	0	145
		4年	12	18	4	5	60	5	3	1	15	0	123
		計	45	111	18	34	225	32	17	9	87	0	578
	阪神ひと・まち創造講座	1年	2	7	1	0	14	3	0	0	3	0	30
		2年	1	4	1	2	11	0	1	0	5	0	25
		計	3	11	2	2	25	3	1	0	8	0	55
合計			48	122	20	36	250	35	18	9	95	0	633

	講座名	学年	西脇市	三木市	小野市	加西市	加東市	多可町	明石市	加古川市	高砂市	稲美町	播磨町	その他	計
うれしの学園生涯大学	4年制大学講座	1年	4	6	3	3	6	1	0	0	0	0	0	0	23
		2年	3	9	7	6	7	3	1	0	0	0	1	0	37
		3年	1	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	1	12
		4年	3	6	0	3	6	1	0	0	0	0	0	9	28
		計	11	24	14	15	19	5	1	0	0	0	1	10	100
	大学院講座	1年	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	4
		2年	0	1	3	1	2	1	0	0	0	0	0	1	9
		計	1	1	3	2	4	1	0	0	0	0	0	1	13
合計			12	25	17	17	23	6	1	0	0	0	1	11	113

	講座名	学年	豊岡市	養父市	朝来市	香美町	新温泉町	その他	計
みてやま学園	4年制大学講座	1年	35	3	3	2	0	0	43
		2年	16	0	3	1	0	0	20
		3年	27	0	0	5	0	0	32
		4年	24	1	0	0	2	0	27
		計	102	4	6	8	2	0	122
	大学院（地域活動実践講座）	1年	16	1	0	3	0	0	20
		2年	16	1	1	3	0	0	21
		計	32	2	1	6	0	0	41
合計			134	6	7	14	2	0	163

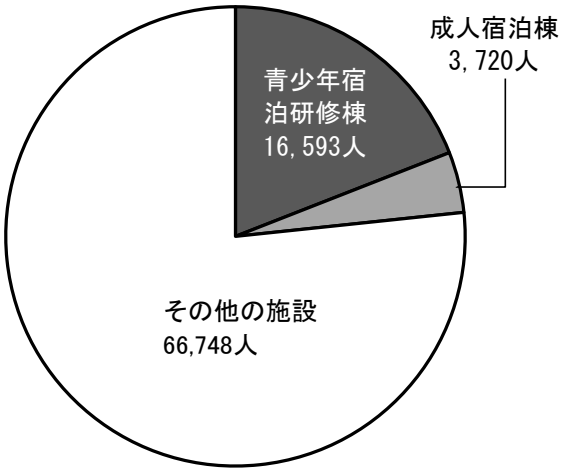
	講座名	学年	姫路市	神河町	市川町	福崎町	相生市	たつの市	赤穂市	宍粟市	太子町	上郡町	佐用郡	その他	計
ゆうゆう学園	4年制大学講座	1年	2	0	0	0	0	18	0	0	4	1	6	0	31
		2年	6	1	0	0	1	11	1	5	2	1	4	0	32
		3年	6	0	0	0	2	24	1	3	2	0	1	0	39
		4年	5	0	0	0	1	10	1	3	1	2	1	0	24
		計	19	1	0	0	4	63	3	11	9	4	12	0	126
	大学院（地域活動実践講座）	1年	3	0	0	0	2	6	0	3	4	0	0	0	18
		2年	3	0	0	0	0	8	0	1	0	1	0	0	13
		計	6	0	0	0	2	14	0	4	4	1	0	0	31
合計			25	1	0	0	6	77	3	15	13	5	12	0	157

	講座名	学年	洲本市	南あわじ市	淡路市	その他	計
いざなぎ学園	4年制大学講座	1年	5	2	15	1	23
		2年	10	3	20	2	35
		3年	7	4	24	0	35
		4年	5	2	18	0	25
		計	27	11	77	3	118
	大学院（地域活動実践講座）	1年	1	4	6	0	11
		2年	0	0	5	0	5
		計	1	4	11	0	16
合計			28	15	88	3	134

令和４年度利用状況等

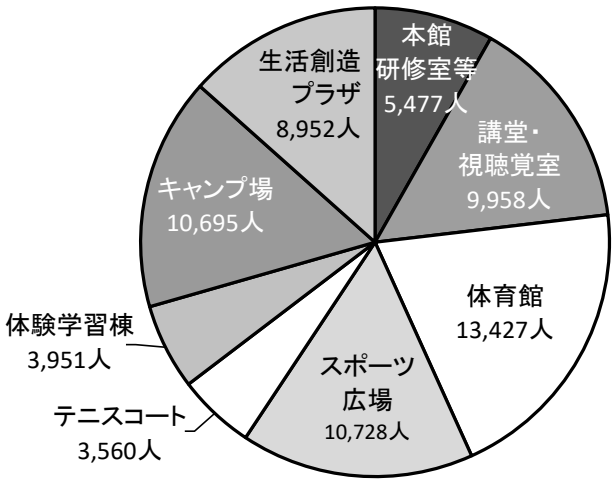
≪嬉野台生涯教育センター≫

施設別利用者数



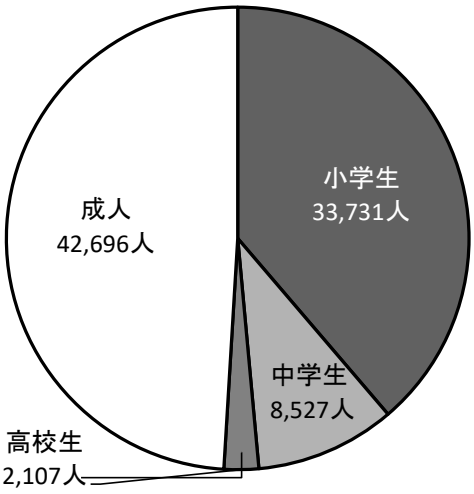
	利用者数	比率(%)
青少年宿泊研修棟	16,593	19.1
成人宿泊棟	3,720	4.3
その他の施設	66,748	76.7
合計	87,061	100.0

左の円グラフのうち「その他の施設」の利用者数内訳



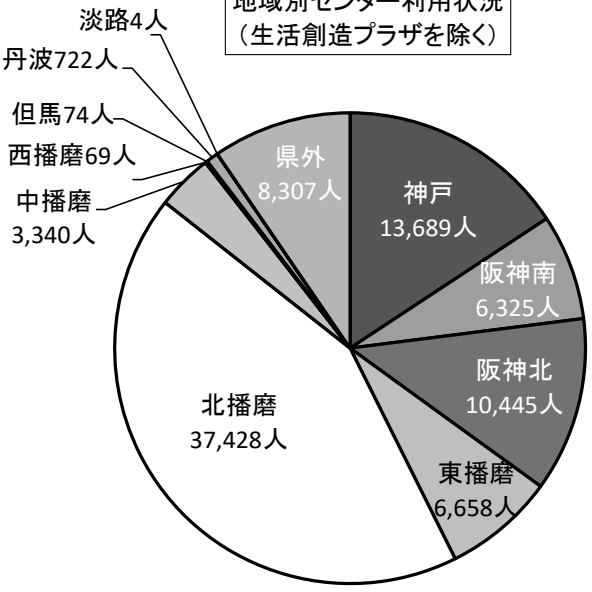
	利用者数	比率(%)
本館　研修室等	5,477	8.2
講堂・視聴覚室	9,958	14.9
体育館	13,427	20.1
スポーツ広場	10,728	16.1
テニスコート	3,560	5.3
体験学習棟	3,951	5.9
キャンプ場	10,695	16.0
生活創造プラザ	8,952	13.4
合計	66,748	100.0

世代別利用状況
(生活創造プラザを除く)



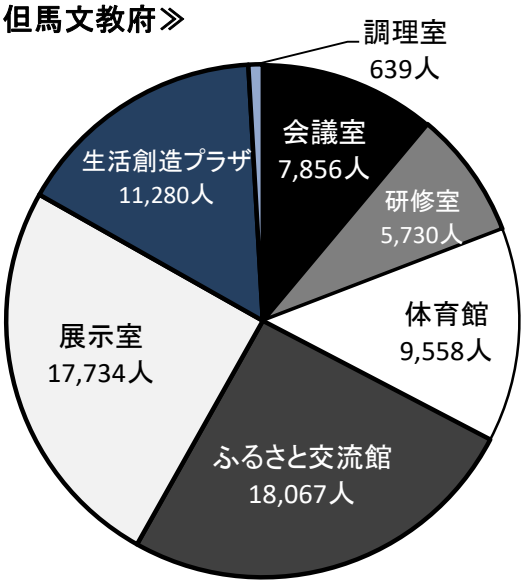
	利用者数	比率(%)
小学生	33,731	38.7
中学生	8,527	9.8
高校生	2,107	2.4
成人	42,696	49.0
合計	87,061	100.0

地域別センター利用状況
（生活創造プラザを除く）



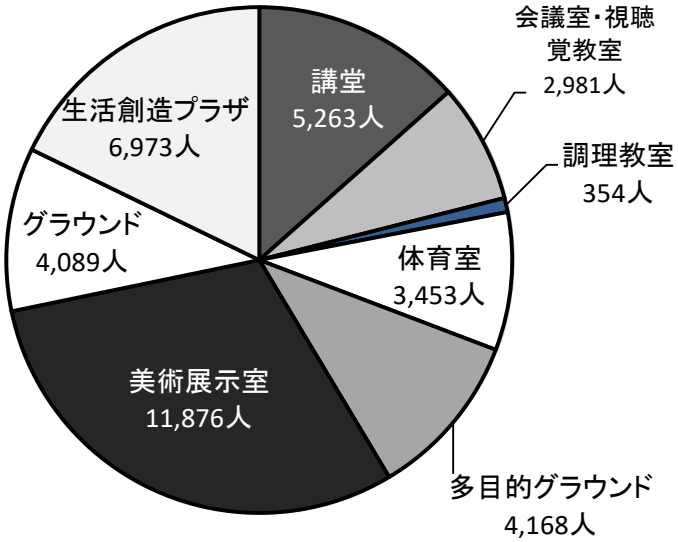
	利用者数	比率(%)
神戸	13,689	15.7
阪神南	6,325	7.3
阪神北	10,445	12.0
東播磨	6,658	7.6
北播磨	37,428	43.0
中播磨	3,340	3.8
西播磨	69	0.1
但馬	74	0.1
丹波	722	0.8
淡路	4	0.0
県外	8,307	9.5
合計	87,061	100.0

≪但馬文教府≫



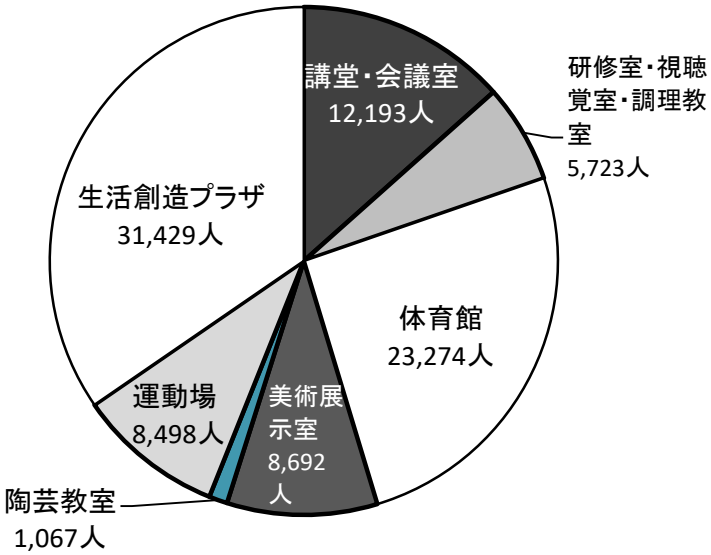
	利用者数	比率(%)
会議室	7,856	11.1%
研修室	5,730	8.1%
体育館	9,558	13.5%
ふるさと交流館	18,067	25.5%
展示室	17,734	25.0%
生活創造プラザ	11,280	15.9%
調理室	639	0.9%
合計	70,864	100.0%

≪淡路文化会館≫



	利用者数	比率(%)
講堂	5,263	13.4%
会議室・視聴覚教室	2,981	7.6%
調理教室	354	0.9%
体育室	3,453	8.8%
多目的グラウンド	4,168	10.6%
美術展示室	11,876	30.3%
グラウンド	4,089	10.4%
生活創造プラザ	6,973	17.8%
合計	39,157	100.0%

≪西播磨文化会館≫



	利用者数	比率(%)
講堂・会議室	12,193	13.4%
研修室・視聴覚室・調理教室	5,723	6.3%
体育館	23,274	25.6%
美術展示室	8,692	9.6%
陶芸教室	1,067	1.2%
運動場	8,498	9.4%
生活創造プラザ	31,429	34.6%
合計	90,876	100.0%

５　生涯学習情報の提供・相談等に係る令和４年度事業別実績等

（１）学習相談・学習情報の提供

◆年間相談件数　　７８件

（２）生涯学習情報ネットワークシステム「ひょうごインターキャンパス」の運営

◆参画機関数　　４７３機関

◆年間アクセス数　　２８８千件

（３）生涯学習リーダーバンクの運営

◆バンク登録人数　　１９４人

◆年間活動延べ件数　　１，９８０件（令和３年度）

※令和３年度は、コロナウイルス感染症の影響で、行事の減少＋活動控えにより減少

（４）生涯学習推進アドバイザーの派遣

◆派遣件数　　２９件